



日中平和友好条約締結35周年 記念イベント
第26回東京国際映画祭 提携企画



2013東京/沖縄・中国映画週間

10月17日(木)～10月23日(水) IN 東京
10月19日(土)～10月23日(日) IN 沖縄

実施報告書

NPO法人日中友好映画祭実行委員会
2013.11.8



目次

はじめに.....	3
2013 東京/沖縄・中国映画週間の開催にあたり	4
ご祝辞.....	5
各イベント実施会場及び時間.....	10
実施概要 その①～東京.....	11
2013 東京・中国映画週間オープニングセレモニー	12
2013 東京・中国映画週間レクレーションパーティー	14
東京舞台挨拶.....	17
東京国際映画祭グリーンカーペット.....	18
東京・上映スケジュール.....	19
実施概要 その② ～沖縄～.....	20
2013 沖縄・中国映画週間オープニングセレモニー	21
2013 沖縄・中国映画週間レクレーションパーティー	23
2013 沖縄・中国映画週間レッドカーペット	24
2013 沖縄「映画と観光」日中合作映画シンポジウム	25
2013 沖縄・シンポジウム交流会	27
沖縄舞台挨拶.....	28
ロケ地探訪.....	29
沖縄・上映スケジュール.....	30
実施概要 その③「2013 中国映画週間」作品紹介	31
上映作品紹介及び東京/沖縄観客動員数.....	32
2013「東京/沖縄・中国映画週間」各イベント動員数.....	36
メディア報道リスト（一部紹介）.....	40
メディア掲載クリッピング（一部紹介）.....	41
ネット掲載クリッピング（一部紹介）.....	44
印刷物及び宣伝物.....	54
公式サイト.....	62



はじめに

「2013年東京／沖縄・中国映画週間」(第26回東京国際映画祭提携企画／日中平和友好条約締結35周年記念イベント)が、10月17日～10月23日の期間において東京と沖縄で開催されました。日本未公開の新作を含み、中国で人気を博した中国映画8本を上映し、また日中政府関係者、各友好団体、応援企業代表と日中映画文化人たちやファンが参加するイベントやパーティーを行ないました。東京のオープニングセレモニー、レセプションパーティーには多くの御来賓の出席を賜り、中国映画週間のゲストたちを歓迎し、このイベントを通して日中の相互理解及び友好関係を深めることができました。

また今年は初めて沖縄で中国映画週間を開催致しました。開幕式を万国津梁館オーシャンホールで開催し、名護市副市長親川敬様をはじめ、地元の各団体や県内各地から200人以上の関係者及び中国映画愛好者が集まり、名護市青年団やんばる船による沖縄ならではの獅子舞の披露などで歓迎しました。同日のレセプションパーティーは津梁館のサミットホールで開催され、ゲストの皆さんは多くの観客の喝采やカメラのフラッシュを浴びながらレッドカーペットを歩きました。

沖縄での中国映画週間の最後のイベントである「映画と観光」日中合作シンポジウムは最も内容が濃く、意義のある行事でもありました。「沖縄の青い海と空から、日中合作映画、日中観光産業の全景を展望する」と題としたシンポジウムでは、日中パネリストによる熱のこもった討議が行われました。観光を経済の柱としている沖縄でのシンポジウムには地元沖縄の琉球テレビをはじめ、多くのメディアが駆けつけました。出席者らは映画制作と観光振興との結びつきについて非常に具体的に、熱心に語って頂けました。

8年間途絶えることなく開催してまいりました中国映画週間は、今後も引き続き東京と沖縄で開催し、映画作品を通じて日中の相互理解を深め、日中友好の架け橋となるべくこれからも努力してまいります。

今後とも更なるご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

NPO法人日中友好映画祭実行委員会

理事長 耿忠

NPO法人日中友好映画祭実行委員会は、第26回東京国際映画祭の提携企画として、10月17日～23日の期間中に「2013東京/沖縄・中国映画週間」を開催いたします。日本で未公開の作品を含む最新の中国映画8本を上映します。多くの皆様が楽しめる佳作がそろいました。

私たちの趣旨に賛同し、いつも応援していただいている日中政府関係者、各友好団体、支援していただいている企業、また出品に快く応じていただいた各中国映画製作会社、そして上映の実現に尽力していただいた日本の映画配給会社の方々に心から感謝申し上げます。

私たちの活動は、2006年から毎年“上海国際映画祭”の一環イベントである「日本映画週間」として、また“東京国際映画祭”提携企画として東京で「中国映画週間」、この二つの関連イベントを“日中映画祭”という形で行って来ました。また、日中映画ファンの皆様の多大なるご声援のおかげで「日中映画祭」の規模を毎年拡大し、北京、札幌、長崎でも多くの日中両国の映画を紹介してまいりました。皆様の応援を受けて、我々はどんな時にでも困難を乗り越え毎年“日中映画祭”を開催し、今年で8年目を迎えることができました。

今年は“日中平和友好条約締結35周年”の記念イベントとして行います。ご承知のように、日中の政治、経済環境は厳しいのが現実です。しかしその現実を少しでも緩和できるのが、民間交流ではないでしょうか。映画には両国の人々の心に響き、心情をなごませる「魔法の力」があります。このイベントが日中の相互信頼を深めることに貢献できると信じています。

美しいロケ地の映像が観光客増加の起爆剤にもなることから、映画の地域経済活性化の手段としての期待も高まるばかりです。今回沖縄県で初めて開く「2013沖縄・中国映画週間」及び日中合作映画シンポジウム「映画と観光」を開催するのは、そうした映画の可能性を多角的に探り、日中両国映画及びロケ地の魅力を再発見しようという目的があります。映画、観光、経済などの日中の専門家が沖縄に集まり、それぞれの専門分野から、映画と観光の相乗効果を強めるために、どのような貢献ができるのか、魅力的なアイデアやヒントが出るのが期待されます。

是非多くの観客の皆様が劇場へ足を運んでいただき「中国映画週間」に出品する映画を見ていただければ幸いです。また、映画が映画製作に参加している国と国、人と人をつなぐ「心の架け橋」になっていることを実感していただければ、望外の喜びです。

NPO法人 日中友好映画祭実行委員会

■ 2013東京/沖縄・中国映画週間

【主催】 NPO法人日中友好映画祭実行委員会

【後援】 中華人民共和国駐日本国大使館/中国国家新聞出版広電総局電影管理局
中国国家観光局（東京）/外務省/経済産業省/総務省/文化庁/観光庁
沖縄県/名護市/本部町/一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

【特別協力】 一般財団法人沖縄美ら島財団/公益財団法人ユニジャパン/公益社団法人日本中国友好協会
日本中国文化交流協会/一般財団法人日中経済協会/公益財団法人日中友好会館/
社団法人日中協会/ 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)/独立行政法人国際観光
振興機構(JNTO)/公益社団法人日本観光振興協会/協同組合日本映画監督協会/
中国映画監督協会

【協力】 莫邦富事務所/一般社団法人国際文化和の会

【企画運営】 株式会社ムーランプロモーション/株式会社ライズエージェンシー

【ご協賛】



ご祝辞



中華人民共和国
駐日本国特命全権大使
程永華

「2013東京／沖縄・中国映画週間(10月17日～23日)」が東京及び沖縄において開催されることを心よりお祝い申し上げます。

「2013東京／沖縄中国映画週間」において上映される『アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ』、『北京ロマンinシアトル』、『初恋未満』など8作品の映画は、様々な角度から今の中国人の生活や心情を描いたもので、中国における評価が高かった作品ばかりです。

文化は水の如く、音もなく全てのものを潤していきます。優秀な映画作品を通して、人々は娯楽を享受する中で新たな知識を吸収し、理解を深め、そして異文化への理解と認識を広めることができます。

「2013東京／沖縄・中国映画週間」の開催の成功を心よりお祈り申し上げます。

中華人民共和国駐日本国特命全権大使
程永華



経済産業大臣
茂木 敏充

『2013東京／沖縄・中国映画週間』の開催を心よりお慶び申し上げます。

映画のもたらす深い感動は、国境を越えて万人の心を結びつけます。大成功を博した本年6月の「上海・日本映画週間」においては、日本の人気作品を中国で多くの方々に鑑賞していただきました。本映画祭もまた、日中間の友好関係を深め、文化や習慣の相互理解を深める貴重な機会となることは疑いありません。

本年の日本側開催地となる東京と沖縄は、それぞれに異なる多彩な魅力を持った観光都市です。この機会に、映画の持つ魅力を介して、一人でも多くの映画関係者が両地を訪れ、我が国が誇る「おもてなし」の心を存分に感じていただくことを期待しています。

本映画週間が大成功を収め、日中両国の文化産業の発展と文化交流の促進に資することを心より祈念しております。

経済産業大臣 茂木 敏充

ご祝辞



中国国家新聞出版広電総局
電影局局長
張宏森

「2013中国映画週間」が東京、沖縄で開催されますことを、中国国家新聞出版広電総局電影局を代表致しまして、お祝い申し上げます。

中国、日本は地理的に近く、また文化面においても共通するところがあり、長きに渡り、両国国民の民間による友好的交流が行われてきました。この映画週間では東京、沖縄において中国の佳作が8本上映されます。映画週間の活動を通して、両国国民の相互理解と友情がより深まり、中国と日本の友好大使の役割を担うことを期待しております。

日中友好映画祭実行委員会をはじめとして、関係者各位がこの映画祭の開催にご尽力されましたことを、ここに感謝致します。

「2013中国映画祭」の成功をお祈りいたします。

中国国家新聞出版広電総局電影局局長
張宏森



文化庁長官
青柳 正規

このたび、「2013東京／沖縄・中国映画週間」が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

今日、映画は、世代や国を超え、誰もが楽しめる文化芸術として人々の生活の中に深く浸透しています。そして、映画を通じた国際文化交流は、国家間における相互理解の促進に寄与する力を持っています。

本映画祭を通して、素晴らしい映像文化が人と人をつなぎ、日本と中国との間の架け橋となること期待しております。

本映画祭の御成功をお祈りするとともに、開催に御尽力されました関係者の皆様に心から敬意を表し、お祝いの言葉といたします。

文化庁長官 青柳 正規

ご祝辞



観光庁長官
久保 成人

「2013東京／沖縄・中国映画週間」の開催を心よりお祝い申し上げます。

私は、日中両国の観光交流を発展させていくためには、映画をはじめとする文化・歴史・食など様々な分野での交流が不可欠であると考えています。

6月には、上海で「上海・日本映画週間」が開催され、映画を通じて、中国の皆様には日本の文化、自然景観の美しさなど、たくさんの魅力について理解を深めていただきました。

さらに、今回の「中国映画週間」を契機に、日本の方々が中国の様々な魅力を発見し、実際に中国へ訪問することで、一層の相互理解と関心が深まるものと確信しております。

より多くの中国の皆様への日本訪問を歓迎するとともに、本映画週間のご成功を心よりお祈り申し上げます。

観光庁長官
久保 成人



中国国家観光局
首席代表 張西龍

この度の2013東京・中国映画週間の開催を祝し、心よりお喜び申し上げます。

映画はその地域の姿や魅力を視聴者にストレートに訴求することができると同時に、相手国への文化理解を深める上で非常に重要なツールとなっており、今後の観光振興に与える効果も大きいことと期待されています。

ご存知の方も多いかとは存じますが、2008年に公開された中国の大ヒット映画『狙った恋の落とし方』の中には北海道の大自然を舞台にしているシーンがあり、映画の公開以後、北海道を訪れる中国人観光客が大幅に増加するなど、道内の観光業に大きな影響を呼びました。

今回の映画祭を通して、より多くの方に中国の映画文化を感じてもらい、まだ知らぬ新しい中国の一面を発見して頂ければ幸いに存じます。

最後に、この度の映画週間のご成功を心から祈念しております。

中国国家観光局
首席代表 張西龍

ご祝辞



沖縄県知事
仲井眞 弘多

「2013沖縄・中国映画週間」の開催にあたりお祝いの言葉を申し上げます。

NPO法人日中友好映画祭実行委員会におかれましては日頃から日中両国の文化・映像交流にご尽力いただき心から敬意を表します。日中映画週間は日中両国の文化交流で両国の映画産業と観光の振興等を目指したイベントであり、今年初めて沖縄で開催されます。

本映画週間を機に中国から沖縄を訪れていただいております映画監督、プロデューサー他関係者の皆様には沖縄の自然豊かな風景、独自の文化や音楽、そして長寿の秘訣となる食の魅力などをゆっくりと楽しんでいただければ幸いです。

本週間の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に対し深く感謝申し上げますとともに、中国映画の上映により日中間の相互理解と交流が促進されますことを期待しております。

「2013沖縄・中国映画週間」のご成功と更なるご発展を心からお祈り申し上げます。

沖縄県知事 仲井眞 弘多



NPO法人日中友好映画祭
実行委員会最高顧問
前駐中華人民共和国
日本国特命全権大使
丹羽 宇一郎

優れた外国映画は、その国を理解する「最強の教材」にもなります。登場人物に感情移入して共感できれば、親近感も高まります。美しい自然を見れば、行ってみたいのが人情。実際、北海道でロケした2008年の中国映画「狙った恋の落とし方。」は、北海道に大勢の中国人観光客を呼び込む起爆剤になりました。日中の民間交流と相互理解を促進する力になりました。隣人の心情に思いをはせる機会にもなったことでしょう。

大使を退官した後、私が当会の活動を支持するのは、こうした「映画の力」の可能性に大いに期待したからです。日中両国民が何十年も前の人間でなく“今”の等身大の生身の人間として互いに敬意を抱き、ともに笑い、ともに泣き、ともに感動する雰囲気づくりに貢献していきたいと思います。ぜひ中国映画の佳作を楽しんで下さい。新鮮な胸のドキメキがあるはずです。

NPO 法人日中友好映画祭実行委員会最高顧問
前駐中華人民共和国日本国特命全権大使
丹羽 宇一郎

ご祝辞



東京国際映画祭
(TIFF & TIFFCOM)
ディレクター・ジェネラル
椎名 保

「2013東京／沖縄・中国映画週間」の開催を心よりお慶び申し上げます。

映画は世界の共通言語であり、映画には人をつなぎ、人を動かす力があると信じています。

中日両国がともに映画を通じ、両国の文化交流の更なる進展を遂げ、映画産業が益々発展することを心から期待しております。

最後にこの映画週間の実現にご尽力された皆様に敬意を表し、本映画週間のご成功と今後の益々のご発展を祈念いたします。

東京国際映画祭(TIFF & TIFFCOM) ディレクター・ジェネラル
椎名 保



日中文化交流協会副会長
栗原 小巻

中国映画週間が実現しますこと、大変嬉しく思っています。この度は、東京と沖縄で開催されるとお聞きしています。映画交流、文化交流を大切にという、日中両国の関係者の方々の、信念、誠実さと熱意に、深い敬意と祝意を送ります。中国映画を通して、中国の皆様温かい心が、わたくしたち日本人の心に伝わり、日中両国の友好平和に寄与することを確認しています。

この秋、ウラジオストク映画祭に審査委員として参加しましたが、そのおりに、映画は、国境を越える力を持ち、世界は、平和を希求していると強く感じました。中国映画週間では、作品の主題、映画監督の芸術性、卓越した演技、社会との関わり、美しい風景、素晴らしい作品が、上映されます。皆様と共に、心待ちにしております。

ご成功を祈念してメッセージとさせていただきます。

日中文化交流協会副会長
栗原小巻

2013東京/沖縄・中国映画週間
各イベント実施会場及び時間

カテゴリ	開催企画名	時間	会場
東京 中国映画週間	オープニングセレモニー	10月18日(14:00~17:30)	新宿ピカデリー スクリーン1
	レセプションパーティー	10月18日(19:00~21:00)	ザ・プリンスパークタワー東京 ボールルームA~C
	東京舞台挨拶	10月17日(14:00~18:00)	新宿ピカデリー スクリーン6
	一般上映	10月19日~10月23日	東京都写真美術館
沖縄 中国映画週間	オープニングセレモニー	10月20日(14:00~17:30)	万国津梁館 オーシャンホール
	レセプションパーティー	10月20日(19:00~21:00)	万国津梁館 サミットホール
	「映画と観光」日中合作 映画シンポジウム	10月21日(15:00~17:00)	沖縄美ら海水族館 4Fイベントホール
	シンポジウム交流会	10月21日(19:00~21:00)	沖縄美ら海水族館 黒潮の海大水槽前
	沖縄舞台挨拶	10月19日(18:45~19:00)	名護市立中央図書館 AVホール
		10月20日(12:10~12:30)	名護市立中央図書館 AVホール
	一般上映	10月19日~10月23日	名護市立中央図書館 AVホール

実施概要 その①---東京

- イベント名:2013東京 中国映画週間
- 期間:10月17日～10月23日
- 使用会場:



新宿ピカデリー



東京都写真美術館



ザ・プリンスパークタワー東京

●主なイベント

◇2013東京・中国映画週間オープニングセレモニー

時間:10月18日(金) 14:00～17:30

場所:新宿ピカデリー スクリーン1

◇2013東京・中国映画週間レセプションパーティー

時間:10月18日(金) 19:00～21:00

場所:ザ・プリンスパークタワー東京 ボールルームA～C

◇2013東京・中国映画週間 舞台挨拶

時間:10月17日(木) 20:30:～20:50

場所:新宿ピカデリー スクリーン6

◇2013東京・中国映画週間 一般上映

時間:10月19日～10月23日

場所:東京都写真美術館

●時間:10月18日(金) 14:00~17:30

●会場:新宿ピカデリー スクリーン1

●動員数:530人

●オープニング上映:

『アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ』

<VIPゲスト> * 敬称略

在日中国大使館 文化参事官 何静

在日中国大使館 領事部 参事官 呂小慶

日中文化交流協会 副会長 栗原小巻

日中協会 理事長 白西 紳一郎

中国福建省福州広電局 副局長 陳炳榮

中国の著名音楽家 陳越

<スペシャルゲスト> * 敬称略

阿部力 秋元才加 NAO ERIKA

<中国映画週間ゲスト> * 敬称略

何平(ハーピン 監督) 温碧霞(アイリーン・ワン 女優) 陳廷嘉(チェン・ティンジャー 女優)

王嘉佳(ワン・ジャージャー 女優)

★映画『初恋未満』

監督:劉娟(リウ・ジュアン) 俳優:冉旭(ランシュウ) プロデューサー:付佳(フー・ジャー)

<日中友好映画祭実行委員会参加メンバー>

理事長:耿忠 副理事長:渡辺満子 理事:李纓 理事:吉村明郎 理事:伊藤政彦 理事:範雲濤 理事:丁寧

理事:富永木子 事務局長:吉田文人

東京・中国映画週間のオープニングセレモニーは多くの日中関係者を迎え開催されました。何静文化参事官はご挨拶で、隣国である日中の文化的相互理解が友好関係を築いていく上で重要であり、映画を通じて両国国民が相互理解を深めていくことを期待する、と述べられました。また、栗原小巻副会長は、映画は国境を超える力を持ち、この映画祭が日中両国の友好平和に寄与することを確信している、と述べられました。また、会場には中国映画週間代表団の監督・俳優の皆様や、日本側からも阿部力さん、秋元才加さんなどの方々が駆けつけて頂きました。



新宿ピカデリー



スクリーン1



在日中国大使館
何静文化参事官

日中文化交流協会
栗原小巻副会長



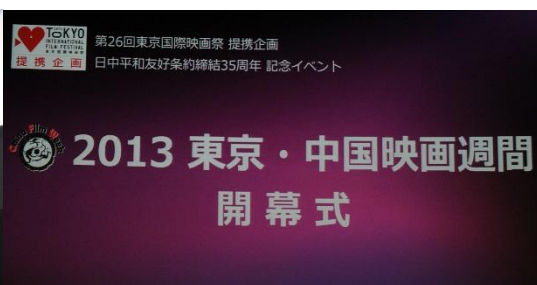
中国映画集団代表団



秋元才加さんによる歓迎のご挨拶



阿部力さんによる花束贈呈



<中国映画週間ゲスト> * 敬称略

何平(ハーピン 監督) 温碧霞(アイリーン・ワン 女優) 陳廷嘉(チェン・ティンジャー 女優)

王嘉佳(ワン・ジャージャー 女優)

★映画『初恋未満』

監督:劉娟(リュウ・ジュアン) 俳優:冉旭(ランシュー) プロデューサー:付佳(フー・ジャー)

<スペシャルゲスト> * 敬称略

栗原小巻※日本映画人を代表して、暖かい歓迎のご挨拶を頂きました。

阿部力 秋元才加



何平(監督)



王嘉佳(女優)



陳廷嘉(女優)



劉娟(監督)



冉旭(俳優)



温碧霞(女優)



栗原小巻



阿部力



秋元才加

- 時間:10月18日(金) 19:00~21:00
- 会場:ザ・プリンスパークタワー東京 ボールルームA~C
- 動員数:680人

<VIPゲスト> * 敬称略

中華人民共和国駐日本国大使館 全権特命大使 程永華
 文部科学大臣 政務官 上野通子
 日中友好協会 会長 加藤紘一
 中華人民共和国駐日本国大使館 文化参事官 何静
 中華人民共和国駐日本国大使館 新聞参事官 陽宇
 東京国際映画祭 ディレクター・ジェネラル 椎名保
 参議院議員 西田実仁
 参議院議員 竹谷とし子

<スペシャルゲスト> * 敬称略

中野良子(女優) 金子修介(監督) 阿部力(俳優) 増田有華(歌手) 池田博穂(監督)



ザ・プリンスパークタワー東京



<中国映画週間ゲスト> * 敬称略

何平(ハーピン 監督) 温碧霞(アイリーン・ワン 女優) 陳廷嘉(チェン・ティンジャー 女優)
 王嘉佳(ワン・ジャージャー 女優)

中国語司会:佳永馨璃
 日本語司会:堤満莉子

★映画『初恋未満』 監督:劉娟(リウ・ジュアン) 俳優:冉旭(ランシュウ) プロデューサー:付佳(フー・ジャー)

<日中友好映画祭実行委員会参加メンバー>

理事長:耿忠 理事:李纓 理事:吉村明郎 理事:伊藤政彦 理事:範雲濤 理事:丁寧 理事:山下泰正
 理事:莫邦富 理事:富永木子 事務局長:吉田文人

程永華駐日中国大使はご挨拶で、優秀な中国映画を通して人々は知識を吸収し、理解を深め、異文化の認識を深めることができる、と述べられました。上野通子政務官は、映画は、芸術文化の様々な分野を包含し、社会や人々の生活にも大きな力を持つ総合芸術であり、映画を通じた国際交流が活発に行われることで、互いの映像文化が発展するとともに、各国との相互理解と友情がさらに深まることを期待している、と述べられました。加藤紘一日中友好協会会長は、日中の友好関係が文化交流を通じてさらに発展することを願い、日中友好のために命を懸けて尽くしていきたいとの決意を述べられ、会場から盛大な拍手が送られました。乾杯の音頭は、東京国際映画祭の椎名保ディレクター・ジェネラルの御発声で行われました。



駐日中国大使館
程永華全権特命大使



上野通子政務官



加藤紘一会長



椎名保ディレクター・ジェネラル



大勢の日中政府関係者がレセプションパーティーに出席しました



日中ゲストによる乾杯



何平監督のご挨拶



会場の様子



中野良子



王景春、陳維函、寧監督



大勢のVIPの方々にご出席頂きました



日中ゲストたちによる乾杯



ジャズバイオリニスト・
牧山純子氏による演奏



武川基の歌と、
山岡姉妹によるダンス

日本側ゲストの皆様



増田有華(歌手)



阿部力(俳優)



金子修介(監督)

●大抽選会

『ハイアール賞』

- ・サイクロン式スティック型クリーナー 掃除機ハイアールJC-SC100A
- ・前開き式冷蔵庫 ハイアール JF-NUF136E』



プレゼンター: アイリーンワン

『石川県賞』

- 金箔うちわ銘々皿(めいめいざら)ゴールデンローション
- 九谷焼(くたにやき)ペアワインカップの3点セット



プレゼンター: 石川県観光戦略推進部首都圏戦略課
首都圏誘客推進室 石川一哉室長

『章光101賞』

- ・「同心」健康安眠マクラ 2個1セット



プレゼンター: 101集团公司 趙旭亮社長

『アルソア賞』

- ルラシュ癒しの杜1泊2食付ペア宿泊券+アルソア本社見学(昼食付)



プレゼンター: アルソア本社 滝口玲子専務取締役

『ヨドバシカメラ賞』

- ・パイロット キャップレス ノック式万年筆 ブラック
- ・パナソニック 目元にハリと潤いを！目もとエステ うるおいタイプ
- ・ブラウン 電動歯ブラシ
- ・ヤーマン 超音波美顔器 YA-MAN HDS-23
- ・ドール フルーツアイスクリームメーカー
- ・パナソニック デジタルハイビジョンビデオカメラ HC-V520M-P



プレゼンター: ヨドバシカメラ取締役 吉澤勉 広報部長

『初恋未満』舞台挨拶

- 日時: 10月17日(木) 20:30～
- 場所: 新宿ピカデリー スクリーン6
- 登壇ゲスト: 監督: 劉娟(リュウ・ジュアン) 俳優: 冉旭(ランシュー)
- 動員数: 78名





東京国際映画祭グリーンカーペットへ参加



提携企画

○日時: 2013年10月17日(木)

○場所 六本木ヒルズ





2013東京・中国映画週 上映スケジュール

○場所: 東京都写真美術館

○期間: 10月19日(土)～10月23日(水) ※21日は休館日

日に ち	曜 日	1回目	2回目	3回目	4回目
19日	土	 海洋天堂	 ロスト・イン・タイ	 捜査官X	 狼たちのノクターン
20日	日	 初恋未満	 北京ロマンinシアトル	 アメリカンドリーム・イン・チャイナ	 ロスト・イン・タイ
22日	火	 捜査官X	 北京ロマンinシアトル	 アメリカンドリーム・イン・チャイナ	 最愛
23日	水	 ロスト・イン・タイ	 北京ロマンin ¹⁹ シアトル	 初恋未満	 アメリカンドリーム・イン・チャイナ

実施概要 その②---沖縄

- イベント名: 2013沖縄・中国映画週間
- 期間: 10月19日～10月23日
- 使用会場:



万国津梁館



沖縄美ら海水族館



名護市立中央図書館

●主なイベント

◇2013沖縄・中国映画週間オープニングセレモニー

日時: 10月20日(14:00～17:30)

場所: 万国津梁館オーシャンホール

◇2013沖縄・中国映画週間レセプションパーティー

日時: 10月20日(19:00～21:00)

場所: 万国津梁館サミットホール

◇2013沖縄・中国映画週間 「映画と観光」日中合作映画シンポジウム

日時: 10月21日(15:00～17:00)

場所: 沖縄美ら海水族館4Fイベントホール

◇2013沖縄・中国映画週間 シンポジウム交流会

日時: 10月21日(19:00～21:00)

場所: 沖縄美ら海水族館黒潮の海大水槽前

◇2013沖縄・中国映画週間 舞台挨拶

日時: 10月19日(18:45～19:00)、10月20日(12:10～12:30)

場所: 名護市立中央図書館AVホール

◇2013沖縄・中国映画週間 一般上映

日時: 10月19日～10月23日

場所: 名護市立中央図書館AVホール

◇2013沖縄・中国映画週間「ロケ地探訪」企画

日時: 10月18日～10月20日

場所: 首里城、国際通り、名護市商店街他



沖縄・中国映画週間オープニングセレモニー

- 日時: 10月20日(日) 15:00～18:00
- 会場: 万国津梁館オーシャンホール
- 動員数: 276名

<VIPゲスト> * 敬称略

駐日中国大使館公使 韓志強
 駐日中国大使館文化参事官 何静
 中国国家観光局東京首席代表 張西龍
 参議院議員 浜田和幸
 名護市副市長 親川敬
 中国福建省福州市広電局副局長 チン・ヘイエイ
 サンマリノ共和国特命全権大使 マンリオ・カデロ

<中国映画週間ゲスト> * 敬称略

何平(監督) 薛晓路(監督) 温碧霞(アイリーン・ワン 女優) 陳廷嘉(女優) 董勇(俳優)

★映画『初恋未満』

監督: 劉娟(リュウ・ジュアン) 俳優: 冉旭(ランシュー) プロデューサー: 付佳(フー・ジャー)

<日中友好映画祭実行委員会参加メンバー>

理事長: 耿忠 副理事長: 渡辺満子 理事: 李纓 理事: 伊藤政彦 理事: 丁寧 理事: 富永木子 事務局長: 吉田文人



万国津梁館



中国語司会: 佳永馨璃
 日本語司会: 猪俣倫太郎

日本側からは、浜田和幸参議院議員、名護市の川敬副市長が、中国側からは駐日中国大使館韓志強公使、駐日中国大使館何静文化参事官、中国国家観光局(東京)張西龍首席代表が出席されました。浜田和幸参議院議員、名護市の川敬副市長がご挨拶をし、同事業の開催を歓迎するとともに、文化交流の重要性について言及しました。



親川敬名護市副市長よりご挨拶



浜田和幸参議院議員よりご挨拶



韓志強公使



何静参事官



張西龍首席代表



日中ゲストの記念撮影



会場の様子



ゲストへのシーサーの贈呈



何平監督



薛晓路



董勇



さくらの女王達によるシーサー贈呈



アイリーンワン



劉娟



冉旭



陳廷嘉

- 時間: 10月20日(日) 19:00~21:00
- 会場: 万国津梁館サミットホール
- 動員数: 291人

<VIPゲスト> * 敬称略

駐日中国大使館公使 韓志強
 駐日中国大使館文化参事官 何静
 中国国家観光局東京首席代表 張西龍
 中国福建省福州市公電局副局長 チン・ヘイエイ
 衆議院議員 宮崎 政久
 参議院議員 浜田和幸
 沖縄県会議員 前島明男
 名護市副市長 親川敬
 沖縄県観光振興課文化観光スポーツ部長 湧川盛順
 サンマリノ共和国特命全権大使 マンリオ・カデロ

<中国映画週間ゲスト> * 敬称略

何平(監督) 薛晓路(監督) 温碧霞(アイリーン・ワン 女優) 陳廷嘉(女優) 董勇(俳優)
 ★映画『初恋未満』
 監督: 劉娟(リュウ・ジュアン) 俳優: 冉旭(ランシュー) プロデューサー: 付佳(フー・ジャー)

<日中友好映画祭実行委員会参加メンバー>

理事長: 耿忠 副理事長: 渡辺満子 理事: 李纓 理事: 伊藤政彦 理事: 丁寧 理事: 富永木子 事務局長: 吉田文

宮崎政久衆議院議員、韓志強駐日中国大使館公使がご挨拶し、同事業の開催を歓迎し、日中友好の更なる発展を期待すると述べました。



万国津梁館



日中司会者



宮崎政久衆議院議員



駐日中国大使館韓志強公使



湧川盛順 沖縄県観光振興課文化観光スポーツ部長



中国映画週間代表团



会場の様子

10月20日夜に行われたレセプションパーティーは万国津梁館のサミットホールで開催されました。ゲスト皆さんは、多くの観客の喝采やカメラのフラッシュを浴びながらレッドカーペットを歩きました。



- 時間: 10月21日(月) 15:00~17:00
- 会場: 沖縄美ら海水族館 4Fイベントホール
- 動員数: 112人

テーマ: 「映画と観光」日中合作映画シンポジウム

「沖縄の青い海と空から、日中合作映画、日中観光産業の前景を展望する」をテーマとした本シンポジウムは、映画や観光など多分野の方々をパネラーとしてお招きしました。国境や地域・業界を越える架け橋となる日中合作映画の実現を目指し、製作から公開までの具体的な課題や問題提起を踏まえ様々な取り組みが討議されました。

沖縄から映画と観光産業のメッセージを発信し、人間的かつ国際的でピースフルなストーリーの共同開発と製作を通して、日中両国がグローバル時代における国際発展を促進することについて、種々の提案がなされました。

開催に先立ちテープカットが行われました。



美ら海水族館



イベントホール

開会のご挨拶



中国国家観光局(東京)
張西龍 首席代表



観光庁
篠原康弘 審議官



湧川部長、上原章県会議員、浜田議員もテープカットに参加しました



テープカットの各位の記念撮影



シンポジウムの構成:

- (1) 映画ロケ地がもたらす観光産業への貢献
- (2) 日中観光産業の現状と今後の対策
- (3) 日中合作映画のサポート施策
- (4) 合作映画プロジェクトの企画紹介と発表
- (5) 今後の「日中合作映画と観光資源」未来展望



* ナビゲーター

莫邦富(モー・バンフ)

経済ジャーナリスト、作家

★パネリスト紹介 * 敬称略



観光庁審議官

篠原 康弘

※講演テーマ:

- ・映画が担う観光促進効果について
- ・スクリーンツーリズムの成功事例



中国監督協会理事長

映画監督 何平

※講演テーマ:

- ・ロケ地選択の条件とは
- ・ロケ地側のサポート体制に何を求めるか



中国国家観光局 (東京)

首席代表 張西龍

※講演テーマ:

- ・中国人観光客の日本への旅行の魅力
- ・北海道の成功事例「狙った恋の落とし方」を生かして、他の日本の地域では、再現されているか



映画監督

薛曉路

※講演テーマ:

- ・「北京ロマン in シアトル」のロケ地は、なぜ、シアトルを選んだのか
- ・シアトル側のロケ地支援、サポート体制について



沖縄県観光振興課

文化観光スポーツ部長

湧川 盛順

※講演テーマ:

- ・外国人観光客向けの沖縄県の観光ビジョン
- ・沖縄県は中国人観光客に対して、「映画」でどうアプローチするのか



プロデューサー

付佳

※講演テーマ:

- ・日中合作映画の企画の構想
- ・映画をヒットさせるのための、沖縄側に求めるサポート体制



プロデューサー

宮平 貴子

※講演テーマ:

- ・映画「カラカラ」(日本×カナダ)は沖縄の観光につながったか
- ・沖縄フィルムオフィスの補助金支援内容と補助金の条件について

- 時間:10月21日(月) 19:00~21:00
- 会場:沖縄美ら海水族館 黒潮の海大水槽前
- 動員数:115人

日中映画関係者ならびに観光経済の専門家との意見交換の場であるシンポジウム開催と併せて、沖縄美ら海水族館・黒潮の海大水槽前にて交流会を開催しました。

映画関係者や観光業界、沖縄の人々とのふれあいを通じ、日中の映画や観光、文化面での相互交流の場として、友好的な雰囲気の中で積極的な意見交換や交流がなされました。



黒潮の海大水槽前



一般財団法人沖縄美ら島財団・花城常務による歓迎のご挨拶



『初恋未満』舞台挨拶

- 日時: 10月19日(土) 19:00～
- 場所: 名護市立中央図書館AVホール
- 登壇ゲスト: 監督: 劉娟 俳優: 冉旭
- 動員数: 55名



名護市立中央図書館AVホール



「初恋未満」の劉娟監督と、主演の冉旭さんが、沖縄県名護市立中央図書館AVホールでの舞台挨拶に出席しました。質疑応答では、中国の若者の青春を垣間見ることが出来たようで、非常に楽しい映画でした、との感想が寄せられました。監督は沖縄のきれいな空がとても印象的で、次回作の撮影場所にしたい、と述べられました。

『海洋天堂』舞台挨拶

- 日時: 10月20日(日) 12:10～
- 場所: 名護市立中央図書館AVホール
- 登壇ゲスト: 監督: 薛曉路(シュエ・シャオルー)
- 動員数: 86名

「北京ロマン in シアトル」、「海洋天堂」の薛曉路監督と「海洋天堂」の俳優・董勇さんが、沖縄県名護市立中央図書館AVホールでの舞台挨拶に出席しました。多くの名護市民の皆様が、二人に盛大な拍手を送っていました。質疑応答では、撮影時のエピソードなどを披露してくださいました。



種々のイベントの間に、「ロケ地探訪」と称して、中国からのゲストと、取材の一行が、沖縄県のロケ地候補の場所を見て回りました。

那覇市の国際通りでは、かりゆしを早速購入、舞台挨拶に着て登壇されました。



首里城では、大いに撮影舞台としてのイメージを膨らませていました。

一方、何平監督の興味を引くのが、凡人とは違った角度からのものであることも驚きと同時に、日本人が見落としているクールジャパンの財産があることを知らされました。



特に大切なことは、「おもてなし」の心だということも、強く表れました。何平監督は、民謡酒場での体験が非常に感銘を受け、ちゅら海水族館、副館長の民謡でのおもてなしと、「三線」のプレゼントへの返答として、沖縄を舞台とした映画を是非作りたいとの感想を述べておられました。

また、映画のロケ地が先にあるのではなく、製作への援助(金銭だけでなく、撮影への後方支援など総合的なもの)が、プロデュースする場合のカギだということも強調されたことです。芸術性が高くなければ、所詮はヒットしないため、ロケ地を売り出そうという企画も空振りに終わることを銘記すべきだという大きなサジェストがなされたと言えます。

○場所: 名護市立中央図書館AVホール

○期間: 10月19日(土)~10月23日(水) ※21日は休館日

日にち	曜日	1回目	2回目	3回目	4回目
19日	土	 アメリカンドリーム・イン・チャイナ	 狼たちのノクターン	 最愛	 初恋未満
20日	日	 海洋天堂	 ロスト・イン・タイ	 捜査官X	
22日	火	 アメリカンドリーム・イン・チャイナ	 北京ロマンinシアトル	 初恋未満	
23日	水	 ロスト・イン・タイ	 北京ロマンinシアトル	 捜査官X	

実施概要その③
「2013中国映画週間」作品紹介

【2013東京・沖縄 中国映画週間上映作品 全8作品】



『北京ロマンinシアトル』(Finding Mr. Right)



『アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ』
(American Dreams in China)



『ロスト・イン・タイ』
(Lost In Thailand)



『狼たちのノクターン 夜想曲』
(Night Fall)



『最愛』
(Love For Life)



『初恋未満』
(Singing When We Are Young)



『捜査官X』
(Dragon)



『海洋天堂』
(Ocean Heaven)



①『アメリカンドリーム・イン・チャイナ』

(原題: 中国合伙人、英題: American Dreams in China)

2013年／112分／Color

監督: 陳可辛 (ピーター・チャン)

主演: 黄晓明 (ホァン・シャオミン)、鄧超 (ダン・チャオ)、佟大為 (トン・ダーウェイ)

あらすじ: 成冬青、孟曉駿、王暘はアメリカンドリームを夢見る青年。大学講師をクビになった成冬青は廃工場で英会話教室を始め、3人は教育業界での成功を収めるが…。黄晓明、鄧超、佟大為が豪華共演したヒット作。

@東京

<新宿ピカデリー スクリーン1>(580席)

10/18(金): 530人(座席稼働率: 91.3%)

<東京都写真美術館>(190席)

10/20(日): 172人(座席稼働率: 90.1%)、10/22(火): 76人(座席稼働率: 40.0%)、10/23(水): 110人(座席稼働率: 57.9%) 計233人(40.8%)

@沖縄

<名護市立中央図書館AVホール>(130席)

10/19(土): 63人(座席稼働率: 48.5%) 10/22(火): 71人(座席稼働率: 54.6%)

計: 134人(51.5%)

合計 1022人(平均稼働率: 61.2%)



②『北京ロマンinシアトル』

(原題: 北京遇上西雅图、英題: Finding Mr. Right)

2013年／123分／Color

監督: 薛曉路 (シュエ・シャオルー)

主演: 湯唯 (タン・ウエイ)、吳秀波 (ウー・ショウポー)

あらすじ: 文佳佳は出産のため単身シアトルへ。強気で傍若無人に振舞う彼女だが実は大きな孤独を抱えていた。運転手のフランクはそんな彼女を静かに支え、二人は次第に惹かれ合っていく。出産を終え彼女が出した決断とは…。

真実の愛に気づかせてくれるハートフル・ラブストーリー。

@東京

<東京都写真美術館>(190席)

10/20(日) 143人(座席稼働率: 75.3%)

10/22(火) 72人(座席稼働率: 37.9%)

10/23(水) 68人(座席稼働率: 35.8%) 計283人(座席稼働率: 49.6%)

@沖縄

<万国津梁館オーシャンホール>(330席) 10/20(日) 276人(座席稼働率: 83.6%)

<名護市立中央図書館AVホール>(130席)

10/22(火) 82人(座席稼働率: 63.1%)

10/23(水) 70人(座席稼働率: 53.8%)

合計 711人(平均稼働率: 62.5%)



③『ロスト・イン・タイ』

(原題: 人再囧途之泰囧、英題: Lost In Thailand)

2013年／105分／Color

監督: 徐嶢(シュウ・チェン)

主演: 徐嶢(シュウ・チェン)、王宝強(ワン・バオチアン)、黄渤(ホアン・ボー)

あらすじ:

ガソリンを2/3入れたタンクに2滴の「油霸」を垂らせば、なんと満杯になる！徐朗の奇妙な発明品を巡り、タイで繰り広げられる男3人の可笑しい旅。大爆笑間違いなしの痛快チャイニーズ・コメディ。

@東京

＜東京都写真美術館＞(190席)

10/19(土): 74人(座席稼働率: 38.9%)、10/20(日): 74人(座席稼働率: 38.9%)、10/23(水): 58人(座席稼働率: 30.5%)
計206人(座席稼働率: 36.1%)

@沖縄

＜名護市立中央図書館AVホール＞(130席)

10/20(日): 68人(座席稼働率: 52.3%)、10/23(水): 59人(座席稼働率: 45.4%)
計127人(座席稼働率: 48.8%)

合計333人(平均稼働率: 40.7%)



④『初恋未満』

(原題: 初恋未满、英題: Singing When We Are Young)

2013年／105分／Color

監督: 劉娟(リュウ・ジュアン)

主演: 張含韻(チャン・ハンユン)、冉旭(ラン・シュー)、代旭(ダイ・シュー)

あらすじ:

優等生でクラスの人気者だが、心の内には反抗心を抱えた董啾啾と草食系男子の夏静寒。何の接点もない彼らを一曲の歌が結びつける。高校生たちの切なく、危うく、愛しい日々の物語。

@東京

＜新宿ピカデリー スクリーン6＞(232席) 10/17(木): 78人(座席稼働率: 33.6%)

＜東京都写真美術館＞(190席)

10/20(日): 67人(座席稼働率: 35.3%)、10/23(水): 55人(座席稼働率: 29.1%)
計122人(座席稼働率: 32.1%)

@沖縄

＜名護市立中央図書館AVホール＞(130席)

10/19(土): 55人(座席稼働率: 42.3%)、10/22(火): 66人(座席稼働率: 50.7%) 計121人(46.5%)

合計 321人(平均稼働率: 36.1%)



⑤『捜査官X』

(原題: 武侠、英題: Dragon)

2011年／115分／Color

監督: 陳可辛 (ピーター・チャン)

主演: ドニー・イェン (甄子丹)、金城武、湯唯 (タン・ウェイ)

あらすじ:

山奥ののどかな村で起こった不可解な殺人事件。正当防衛の末に凶悪犯を撃退したジンシーは、一躍村の英雄となる。捜査官シュウは事件を調べるうちにジンシーに疑念を抱く。驚愕の真実は、二人の運命を狂わせていく・・・。

@東京

＜東京都写真美術館＞(190席)

10/19(土): 109人(座席稼働率: 57.3%)、10/22(火): 47人(座席稼働率: 24.7%) 計156人(41.1%)

@沖縄

＜名護市立中央図書館AVホール＞(130席)

10/20(日): 65人(座席稼働率: 50.0%)、10/23(水): 58人(座席稼働率: 44.6%) 計123人(47.3%)

合計 279人 (平均稼働率: 44.2%)



⑥『海洋天堂』

(原題: 海洋天堂、英題: Ocean Heaven)

2010年／106分／Color

監督: 薛曉路 (シュエ・シャオルー)

主演: 李連杰 (ジェット・リー)、文章 (ウェン・ジャン)、桂綸鎂 (クワイ・ルンメイ)

あらすじ:

王心誠は泳ぐことが大好きな自閉症の息子と支えあって暮らしていたが、末期がんと宣告される。息子の将来を心配した父は生きる術を息子に必死に教えようとするが・・・。親子の愛を描くハートフル・ストーリー。

@東京

＜東京都写真美術館＞(190席)

10/19(土) 58人(座席稼働率: 30.5%)

@沖縄

＜名護市立中央図書館AVホール＞(130席)

10/20(日) 86人(座席稼働率: 66.2%)

合計 144人 (平均稼働率: 48.4%)



⑦『最愛』

(原題:最愛、英題:Love For Life)

2011年／100分／Color

監督:顧長衛(クー・チャンウェイ)

主演:チャン・ツイイー、郭富城(アーロン・クオック)、濮存昕(プー・ツンシン)

あらすじ:

注射器の使い回しによりHIV感染が蔓延した村。感染者たちは廃屋となった学校に隔離され共同生活を送っていた。そんな中、同じ境遇の孤独な男と女が出会い、やがて二人は愛し合う。しかし、それは許されざる愛だった…。

@東京

<東京都写真美術館>(190席)

10/22(火):102人(座席稼働率:53.7%)

@沖縄

<名護市立中央図書館AVホール>(130席)

10/19(土):62人(座席稼働率:47.7%)

合計 164人(平均稼働率:50.7%)



⑧『狼たちのノクターン』

(原題:大追捕、英題:NIGHTFALL)

2012年／108分／Color

監督:ロイ・チョウ

主演:ニック・チョン、サイモン・ヤム、マイケル・ウォン

あらすじ:

少女殺害の容疑で20年の服役を終えたウォンはピアノの調律師となる。殺めた少女と瓜二つの容姿しているピアニストのシューと出会い動揺するウォン。シューの父親が殺害され、事件は思わぬ方向へと発展していく…。

@東京

<東京都写真美術館>(190席)

10/19(土):68人(座席稼働率:35.8%)

@沖縄

<名護市立中央図書館AVホール>(130席)

10/19(土):50人(座席稼働率:38.6%)

合計 118人(平均稼働率:36.9%)

	イベント	時間	動員数
東京 中国映画週間	オープニングセレモニー	10月18日(14:00~17:30)	530人
	レセプションパーティー	10月18日(19:00~21:00)	680人
	東京舞台挨拶	10月17日(14:00~18:00)	78人
	一般上映	10月19日~10月23日	1,353人
計			2,641人
沖縄 中国映画週間	オープニングセレモニー	10月18日(14:00~17:30)	276人
	レセプションパーティー	10月18日(19:00~21:00)	291人
	「映画と観光」日中合作 映画シンポジウム	10月21日(15:00~17:00)	112人
	シンポジウム交流会	10月21日(19:00~21:00)	115人
	沖縄舞台挨拶	10月19日(18:45~19:00)	55人
		10月20日(12:10~12:30)	86人
	一般上映	10月19日~10月23日	714人
計			1,649人
合 計			4,290人

① 各映画総動員人数及び平均動員率（東京・沖縄合計 ※オープニング上映、舞台挨拶含む）

映画名	総動員人数	平均動員率
アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ	1,022	61.2
北京ロマンinシアトル	711	62.5
ロスト・イン・タイ	333	40.7
初恋未満	321	36.1
捜査官X	279	44.2
海洋天堂	144	48.4
最愛	164	50.7
狼たちのノクターン	118	36.9
総計	★3,092	★47.9%

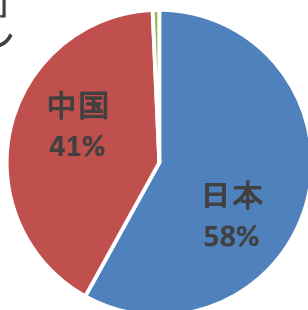
②各上映作品のお客様による感想（一部抜粋）

タイトル	感想（抜粋）
アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ	実に素晴らしい映画でした。（40代／女性） 「夢」を追いかける友情と成功の物語。傑作でした。（40代／女性）
北京ロマンinシアトル	素晴らしい映画でした。最後は泣けるほどの感動。有難うございました。（40代／女性） 2回見ました。好きな映画は何回でも見たいです。（70代／女性）
ロスト・イン・タイ	最後の15分でハラハラドキドキして面白かった。洋画や邦画とも違う感覚でした。（50代／女性） おもしろく笑えた。時間を見つけてまた見たい。（60代／男性）
初恋未満	素晴らしい映画でした。高校時代に夢を追う記憶を思い出しました。（20代／女性） 青春っていいな～って思える映画だった。誰もが感じる年齢の気持ちが表れていた。最後に「夢と一緒に追いかける友人」という言葉が良かった。（20代／男性）
捜査官X	期待以上だった。今でも血縁の結社のようなものはあるのだろうか？（60代／男性） 金城武さんが出ていてびっくり。中国で活躍していたのですね。残忍なところもあって怖かったけど、物語として深いと思う。中国らしい。（50代／女性）
海洋天堂	とても感動しました。主人がガンなので考えさせられました。（50代／女性） 親子の絆に感動しました。（40代／女性） 親の愛に国境はなく涙が止まりませんでした。良い映画を見ました。（40代／女性）
最愛	大変良かった。（60代／男性） 大勢の方に見てもらいたい。（50代／女性）
狼たちのノクターン	上質なサスペンスでした。怖く、そして悲しかった。（50代／男性） 主人公の狂気が、いつしか深い悲しみに覆われていった。傑作。（40代／女性）

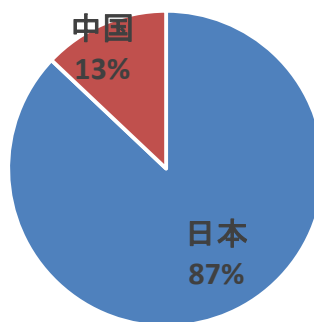
③ 一般上映来場者の国籍比率

東京・一般上映～来場者国籍

[分類名]
[パーセン
テージ]

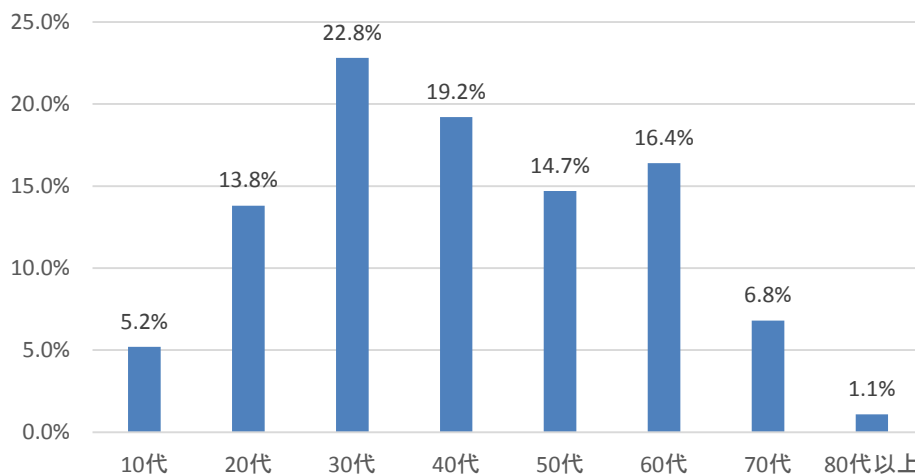


沖縄・一般上映～来場者国籍

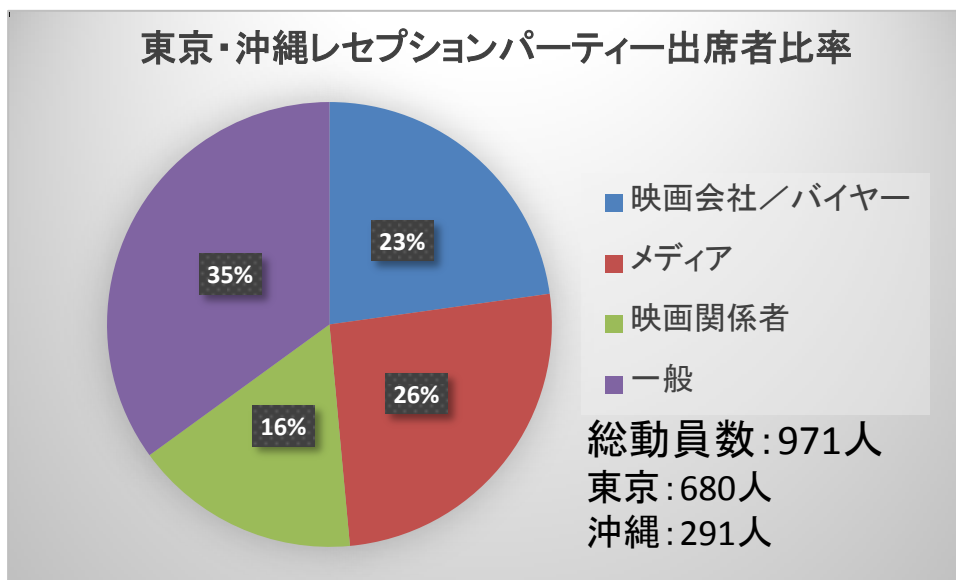


④ 一般来場者年齢比率（東京・沖縄）

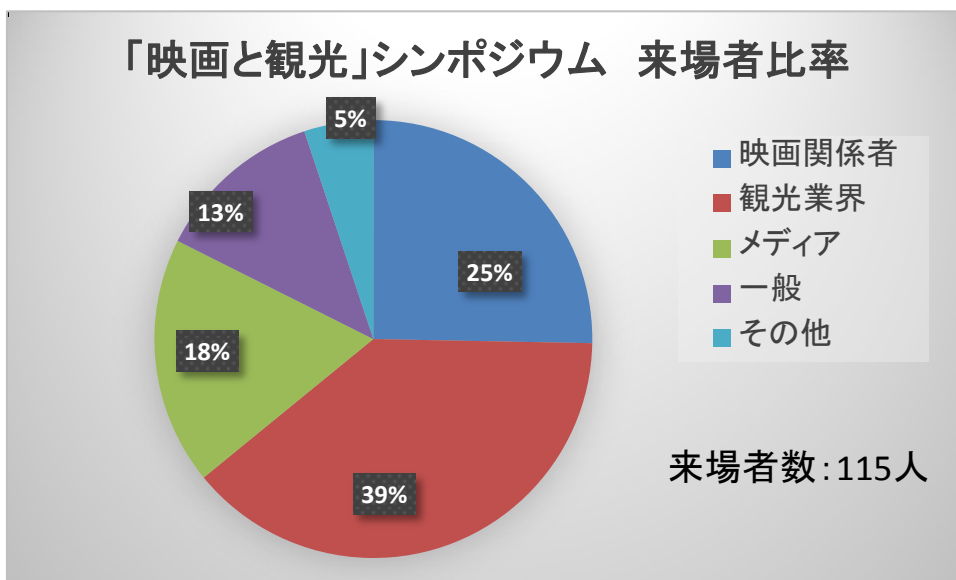
一般上映来場者年齢比率（東京・沖縄）



⑤ 東京・沖縄レセプションパーティー出席者比率



⑥ 沖縄「映画と観光」シンポジウム出席者比率



東京(一部紹介)

1 新華社	18 日中友好新聞
2 共同通信外信部	19 福州テレビ
3 朝日新聞	20 香港有線娛樂テレビ
4 日本テレビ	21 アジステ
5 TBS	22 シネマジャーナル
6 中国新聞社	23 人民網
7 週間実話	24 アジアンHANA
8 東京流行	25 アジアンクロッシング
9 亜州週刊	26 全東京新聞社
10 文芸春秋	27 TechinsightJapan
11 日中新聞	28 (株)フィクス
12 中文導報	29 映画音楽ライター
13 phoenix New Media	30 山口商店電影公司
14 陽光導報	31 compact
15 東方時報	32 リムカーワイ
16 現代中国報	33 サラキンエツ
17 日中商報	

沖縄(一部紹介)

1 琉球放送	6 沖縄タイムス
2 沖縄テレビ	7 FM21
3 琉球朝日放送	8 アジアン天堂
4 福州テレビ	9 シネマラボ突貫小僧
5 琉球新報	10 ムービータイムス

ネットメディア(一部紹介)

1 SearChina	14 YOU TUBE
2 Yahoo	15 ASIAN CROSSING
3 msn	16 ヤフコメ速報
4 livedoor	17 OKWAVE
5 excite	18 網易娛樂
6 nifty	19 中国新聞網
7 ニコニコニュース	20 新浪 新聞中心
8 Walkerplusニュースウォーカー	21 人民網
9 琉球新報	22 視頻 中国
10 ゴーヤードットネット	23 現代中国報
11 pixiv	24 新華網
12 mixi	25 中国青年網
13 Asian 天堂	

沖縄タイムス 10月21日

「日中の相互理解に」

沖縄・中国映画週間始まる

【名護】2013沖縄・中国映画週間（主催・NPO法人日中友好映画祭実行委員会）が20日、名護市内で始まった。万国津梁館で開会セレモニーが開かれ、日中の関係者や中国の監督、俳優らが中国映画をPRし写真。「映画を通して、日本と中国の相互理解を深めたい」と成功を祈った。名護市立中央図書館で23日まで、日本未公開を含むアクションやラストリーなど8作品が上映される。入場無料。



平和友好条約締結35周年記念イベント。昨年は日本の尖閣国有化問題で中止になり、今年が初の沖縄開催となった。セレモニーで中国映画監督協会理事長の何平（フー・ピン）さんは「沖縄にやってくるうれしいうれしい。多くの人に映画を見てほしい。中国を好きになつてほしい」とあいさつ。名護市の親川敬副市長は「映画週間が日中の友好の懸け橋となる」とともに、皆さんが名護や文化、人々の温かさに触れてもらえればうれしい」と歓迎した。21日午後3時から、本部町の沖縄美ら海水族館で日中合作映画シンポジウム「映画と旅」が開かれる。

日中の民間交流期待

映画祭実行委 耿忠理事長に聞く

2013沖縄・中国映画週間が20日、名護市で開幕した。23日まで映画上映やシンポジウムがある。主催者のNPO法人日中友好映画祭実行委員会の耿忠理事長に話を聞いた。（28面参照）

初めて北海道で地方開催。昨年は沖縄を主会場として、各地に支店を設けて開催したが、やむを得ず中止。今年もぎりぎりまで中国政府と調整が続いたが、開催が決まった。

「沖縄は中国と関係が深く、沖縄を憧れの地と感じる中国の人も多い。沖縄にも中国映画のファンがあり、民間レベルで映画を通して交流したい」という信念を持って活動してきた。日本未公開を含む8作品が上映される。見どころは、「日本未公開を含む8作品を紹介しているが、今回は諸問題で8作品しか持て来られなかった。でも日本では中国のヒューマン映画が人気で心奪われるラブ・ロマンス」



NPO法人日中友好映画祭実行委員会の耿忠理事長＝20日、名護市・万国津梁館

琉球新報 10月21日

2013年(平成25年)10月21日 月曜日

「日中友好の懸け橋に」

沖縄・中国映画週間 万国津梁館で開会式典



オープニングセレモニーであいさつする中国関係者ら＝20日、名護市の万国津梁館

【名護】第26回東京国際映画祭との提携企画で、日中友好条約締結35周年記念イベント「2013沖縄・中国映画週間」のオープニングセレモニーが20日、名護市の万国津梁館で行われ、中国からの映画監督や俳優ら多数の関係者が出席した。何平監督は「中

国作品を見て好きになつてほしい」と呼び掛けた。期間中の21日は、沖縄美ら海水族館イベントホールで映画と旅日中合作シンポジウムが行われる。日本未公開の作品も含む8本の中国映画を23日まで名護市立中央図書館で上映する。同イベントは、12月の10月末に予定されていたが、日本政府の尖閣諸島の国有化をめぐる日中関係が悪化していたことから中止となっていた。

開催地である名護市の親川敬副市長は「イベントが日中友好の懸け橋となることを期待したい。沖縄独自の自然や文化、人々の温かさに触れてもらえたら光栄だ」とあいさつした。開会式では、名護市と中国の関係が深まることを目指して、民間同士話をするなど、実現できた」と振り返る。耿忠理事長は「民間同士話をするなど、実現できた」と振り返る。耿忠理事長は「民間同士話をするなど、実現できた」と振り返る。

「民間交流続けたい」

耿忠理事長 尖閣後も開催努力

20日から始まった「2013沖縄・中国映画週間」は当初、12年に開催予定だったが、尖閣諸島問題で映画を通じて交流を続けることが、民間交流の重要性を強調した。



「映画を通して交流を促す」耿忠理事長＝20日、名護市・万国津梁館

6年から中国で日本映画週間として始まり、これまで8年目を迎える。沖縄でもやってほしいという要望を受け、12年10月末の開催を語った。

华语影人走东京国际电影节

第26届东京电影节在东京六本木新城开幕，作为亚洲地区最大规模的电影节，本届电影节汇集了日本国内外300多部竞选作品。作为本次评委会主席的中国导演陈凯歌在绿毯亮相并接受媒体采访时称，他希望能看到有创作力的新人作品。

开幕式当天，来自海外的开幕电影《菲利普斯船长》主演汤姆·汉克斯、《追索令》主演罗伯特·德尼罗、《炫富哥》导演索菲亚·科波拉以及来自日本国内的开幕电影《清须会议》导演三谷幸喜、主演所广司、大泉洋、小日向文世、佐藤浩市、铃木京香、《浩劫》主演长泽雅美、冈田将生、《心能光之美少女》声优谷原章介、《一切从遇见你开始》主演玉木宏、高梨临、木村文乃、《武士的食谱》主演上户彩、高良健吾、《爸爸》主演冈田将生、忽那汐里、佐野史郎等豪华阵容相继登场，将开幕式推向了高潮。

本届东京国际电影节竞赛单元评委会主席则由中国著名导演陈凯歌担任。中国导演



中国电影周嘉宾走绿地。以陈凯歌为首的评委会。

多了一份绅士的优雅，少了一份电影里的玩世不恭。上演了一场“大叔的逆袭”。

在《警察日记》中王景春首次出演一位公安局局长，比起以往饰演的小片警中道实升了官，虽然升了官，但王景春饰演的郝万忠仍然是一位踏实工作，不徇私、不占便宜的好警察。

为了区别之前所演过的片警，王景春不但学习当地方言，多次去翻阅郝万忠的日记揣摩人物性格，而且还为角色增肥20斤。“当我成为郝万忠的时候，我才能去完好这个角色。”正是王景春这种踏踏实实认真的态度，使得他饰演的郝万忠，成功帮助电影人入围东京电影节并有可能问鼎东京电影节影帝。

此外，在评审团记者会上，主席陈凯歌金句频出，直言“电影什么样，导演就什么样”、“拍电影比遇到台风还麻烦”。对于新片《道士下山》，陈凯歌表示已经确定了王宝强出任男主角，对于女主角的选择，陈凯歌也是出言谨慎。陈凯歌导演来到东京之前，曾到日本各大影院进行了路演。

人气

人气
档主持 12
白歌会。1
NHK HAI
连续剧
月28日放
主创人员
一方面
的个性很
办？就干
跳过去？
定道。显
续编
2011年的

东京中国电影周促友好立



东京中国电影周欢迎晚宴。中日明星举杯欢庆。记者 孙辉 摄影

本届《记者 孙辉》第26届东京国际电影节开幕式，10月17日在东京六本木新城开幕，作为东京国际电影节的合作项目，“2013东京·冲绳·中国电影周”（以

下简称：中国电影周）也同期举办。10月18日，中日影视界人士及各界友好人士出席了由中国电影周开幕式和欢迎晚宴。中国电影周由NPO法人日中友好电影

东京举办，《中国合伙人》等8部中国电影在活动期间陆续上映。当晚，中国驻日大使程永华在欢迎晚宴上致辞称，本次上映的8部电影从不同

角度讲述了当今中国人民的生活和精神风貌，这些优秀的电影作品能够让日本观众在娱乐中获得新知，并加强对于不同文化的理解与认同。

日本文化科学省政务官上野通子表示：迄今为止，日中文化交流往来不断，两国的传统艺术通过“2011年影视、动画交流年”结出了丰硕的果实。上个月，第五次中日韩文化部长会议在韩国光州举行，中国文部科学省文化政策局局长武井文彦、日本文化科学省文化政策局局长武井文彦、韩国文化政策局局长武井文彦等三国文化政策局局长在会后举行了联合声明，就两国文化产业进一步进行了交流。现在日本文化厅为了振兴日本电影，也致力推动电影人才的培养。从2011年起不断推动包括两国在内的世界各国的电影创作，我们期待通过电影的国际交流加强两国各国的交流和理解。

日中友好协会会长高松正一表示，我虽然担任日中友好协会会长，但我觉得这个职位是没有任何人气的，如果我能尽全力做好我的工作，说不定我哪天就被放火了，每周我还面临临时的加班，中、日、韩三国关系好像真的很强，但是就依然认为两国关系的未来是非常光明，日中两国绝不可能再

中國電影周登陸冲繩文化暖流

本報特約記者毛峰 由中日友好映画實行委員會主辦的第三屆“中國電影周”將於10月17日至23日在東京與冲繩同時舉行，這是中日兩國文化界有識之士克服中日關係的政治寒流而推動的文化暖流。本屆電影周將集中放映中國最近制作的8部，特別是電影導演和演員將親自到現場見面。特別是去年被無恥的韓國“海軍電影周”今年終於如願以償，格外引人矚目。

中國電影周實行委員會委員長，日本風景影視文化發展株式會社社長秋也在接受記者採訪時百感交加，難掩喜悅之情。秋忠說，今年能夠如期如願在東京特別是冲繩舉辦中國電影周，真的非常高興，因為，衆所周知的原因，中日關係的急流勇進，去年因此而暫時中斷的原定在冲繩舉辦的中國電影周，東京的活動也因為中國不能如期而至而告吹。秋忠說，即使是在這種情況下，一批致力於



中日民間友好的文化志士與影視編導克服種種困難矢志不移，抱持著以電影為起點尋求中日兩國文化了解的堅定信念，奔波於中日兩國之間積極籌備今年在日本舉行的中國電影周。秋忠認為，目前中日政治關係，經濟環境都陷入到嚴峻的現實問題當中，但是，也正是在這種時候，民間的文化交流才是一種重要的緩沖波。電影，可以幫助中日兩國人民的

心坎，可以喚起出改變彼此偏見與情感的魅力。因此，我一直堅信電影一定可以加強相互之間的信賴關係。越是在中日關係面臨困難，越是要加強中日兩國間的密切交流，通過播放了

幾個月，但最終能獲批准。特別是去年因釣魚台問題而暫時取消的“中國電影周”今年能夠實現，中國一些導演演員能夠熱情參與進來，這是非常值得欣慰的。

據了解，本屆中國電影周從10月17日至23日分別在東京與冲繩兩地舉行，屆時將放映8部從未在日本公開放映的中國電影新作。其中包括《中國合伙人》、《北京遇上西雅圖》、《最愛》、《初戀未滿》、《心能光之美少女》、《再回首之夢》、《海洋天堂》和《武俠》。導演侯孝賢、劉胡、影視新星王佳佳、薛曉路、陳嘉庚和董勇等一些主要演員也將帶缺赴日與觀眾見面。在10月18日東京開幕式上將放映在中國引起較大反響的影片《中國合伙人》。本屆中國電影周同時作為第23屆東京國際電影節的特別企劃項目並將首次在中日兩國同時舉行。在10月20日于冲繩舉辦電影節開幕式以外，還將第一次在冲繩舉行主題為“電影與觀光”的中日合作論壇，屆時來自中日兩國電影界、學術界、影視界、旅遊界、媒體界的專家學者將

東京国際映画祭、華々しく



何平監督、温碧霞など中国映画界の著名人が開幕式に出席した。

NPO法人日中友好映画祭実行委員会

NPO法人日中友好映画祭実行委員会（理事長：耿忠）は17日から23日までの日程で「2013東京・沖縄・中国映画週間」を開催した。そのレセプション・パーティーが日中の俳優や映画監督を迎え、18日午後7時から東京プリンスタワーホテルで開催され、大きな賑わいを見せた。



中国の俳優たちと笑談する中野良子さん

2013東京／沖縄・中国映画週間
華やかにレセプション・パーティー

最初に接した中国駐日
本館特派員、大使の程永華氏
は、映画が国際文化交流で重要な役割を果たし、人々の共感を呼び起こすだけでなく、国民友好交流の架け橋になど前置きして、「映画は由文化交流の一部。君愈豊かな河を渉れ」一語を懸念。サンタンカン八番娼館おとしなど中国映画が中国で喜ばれた「山の郵便配達」「レッドクリフ」は日本の観客に喜ばれた。第26回東京国際映画祭の提携企画の本道問には8本の新作を上演する。いずれも中国人の生活・心情描いたものばかり。これから映画は中国への理解を深めることができる絶好のチャンスであり、ブラッ

と述べた。
また、程大使は、現在、中日関係が厳しく局面に置かれていることに触れ、「両国の友情感情は大きな蓄込み、中国にとっては目にとくえないものである」というような民間友好交流は、両国の文化交流委員会の成果は相易理解、友誼深化のために積極的な役割果たせるよう願っている」と述べた。

文科省文化政策官の上野通史さんは「日本国中でこれまで映画をはじめとする文化交流が盛んに行われてきた」と、特に2011年には「日中映像交流事業」（日本映画、テレビ週刊「日本アニメ・フェスティ

「映画は芸術や人々の総意を察する一つの手段として、その映像力を使って、お互いに組んでいこう」と01年春から

会や人々の総意を察する一つの手段として、その映像力を使って、お互いに組んでいこう」と01年春から

感情は悪感を生きて、そ

た重流こ太月きバ

日中友好新聞 10月15日

新作など8本一挙上映へ

「2013東京・中国映画週間」



「ロスト・イン・タイ」
はおもしろそう

[illegible]

新作など8本一挙上映へ
「2013東京・中国映画週間」

中国の
絶好のチャン

の俳優た
のばかり。こ
への理解を深

ちと笑談

本の新作を
中国人の生

に喜ばれた。
画祭の提携を
する中野

良子さん
国で喜ばれ
レッドクリ

音「永」
い疑惑「サ
おしん」な

「映画は、
邦画に賣
出すの女

な夜責を果て
呼び起こすが
子交流の果て

本屋特命捜査官
は、映画が国
を愛する者

最初に擦

平やかにレセブシ

0

13 東京
／
沖縄

中興

1000

[illegible]

高校生のみずみずしさを描く

SearChina、Yahoo、msn、livedoor、excite、nifty、ニコニコニュース、pixiv、mixi

映画で日中交流！「2013東京／沖縄・中国映画週間」開催

サーチナ 10月23日(水)9時32分配信



話題の中国映画が日本で鑑賞できる、「2013東京／沖縄・中国映画週間」。10月23日まで開催中で、20日には沖縄県名護市・万国津梁館にて、オープニングセレモニーとレセプションパーティーが華々しく行われ

話題の中国映画が日本で鑑賞できる、「2013東京／沖縄・中国映画週間」（第26回東京国際映画祭 提携企画／日中平和友好条約締結35周年 記念イベント）。10月23日まで開催中で、20日には沖縄県名護市・万国津梁館にて、オープニングセレモニーとレセプションパーティーが華々しく行われた。（写真は筆者撮影）

中国から来沖した代表団を歓迎する、獅子舞によってオープニングセレモニーはスタート。中国映画に深い関心を持つ浜田和幸参議院議員は、中国語で挨拶。「様々な問題が発生している日中間の環境の下、本イベント開催に至るまで大変

Walkerplusニュースウォーカー

映画

映画を通じた日中交流が実現！「2013沖縄・中国映画週間」開催へ

MovieWalker 2013年9月26日 16時28分 配信

ツイート 14

いいね! シェア 13

Bookmark 0

映画をテーマにした日本と中国のイベント「2013沖縄・中国映画週間」が、10月19日(土)～10月23日(水)まで、沖縄・本部町を中心に開催される。

「2013沖縄・中国映画週間」は、10月17日(木)～10月25(金)の9日間、東京・六本木ヒルズをメイン会場に開催される「第26回東京国際映画祭」の提携企画。日中平和友好条約締結35周年を記念したもので、日中両国の映画産業と観光の振興、経済交流、都市発展を目的に設定された。



東京国際映画祭提携企画・日中平和友好条約締結35周年イベント
2013沖縄・中国映画週間

<上映予定作品>

※スケジュールなど最新情報は、公式サイトにてご確認ください。

【公式サイト】<http://cijff.net>



YOU TUBE

三 がい

26TH TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 東京国際映画祭

提携企画

第26届东京国际电影节正式活动

2013東京&沖縄・中国映画週間出品作品

日中TV - 283本の動画

チャンネル登録 355

51 回再生

グッド！

概要 共有 追加

公開日: 2013/10/16

東京国際映画祭の共同企画でもある「中国映画週間」を開催し、8回目となる今年は8作の最新作品を期間中に上映されます。ダイジェスト版を見て、見たい映画はこれで決まる！となるように、お見逃しなく！

もっと見る

TOP ASIAN CROSSING

ASICRO FOCUS file no.179

東京・中国映画週間&コリアン・シネマ・ウィーク

東京国際映画祭の開催企画として、毎年開催されている東京・国際映画祭とリア・シネマウィーク、**「2013東京国際映画祭」**は10月17日～28日の開催。東京都写真美術館(恵比寿比古ホール)をメイン会場、8月の未公開新作や人気作品が上映されます。オープニングを飾るのは、ビートルズ・監督による『アッパシオナル・イン・チャイナ』。アノ・シナジマ・また若手人気アーティスト出演の美話映画としてサクセス・ストーリーです。また、日本公開時、一般の映画館にも高評価だったジェット・リーの動作映画『海洋天堂』も上映予定。見逃せないラインナップとなっています。前売チケットは10月5日から発売予定です。

「コアン・ジネマウィーン2019」は10月18日～22日の開催。こちらは、韓国大使館でもある韓国文化院のワンダゴンホールで4年ぶりの本公開開催に、特別上映としてPIFFが執行委員長兼ドキュメンタリー監督で密着取材のキム・ウクが上映予定。その初監督作品「JURY」と、イチタン・ダグツェ監督の傑作「モノ・ア・グダグダ」の2部を上映予定。両監督も来日し、上映後にトークショーが予定されています。気になるチケットですが、こちらならなんと半額での上映！ 事前予約申込は、[韓国文化院ホームページ](#)からいつでも随分ですが10月6日になってしまっていますので、お早めにお申し込みください。

●提携企画:2013東京・中国映画週間



アメリカンドリーム・イン・チャイナ
中国合(伙)人/American Dream in China
(13年/112分)
監督:ピーター・チャン
出演:ホアンシャオミン、トンダーウェイ
アメリカンドリームを夢見る青年3人が廃工
敷地を結ぶ。教育費用で成功を収めるが、

18日:14:00
20日:16:10
22日:16:20
23日:18:30



北京日マノinシアトル
北京遇上西雅图/Finding Mr. Right
(13年/123分)
監督:シュエ・シャオルー
出演:タン・ウェイ、ウー・ジウポー
文佳佳は出産のため単身シアトルへ。強気だが孤独な彼女を運転するのフランクが難かに思える...

20日:13:30
22日:13:40
23日:13:30



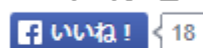
初恋未满/Singing When We Are Young
(10年/45分)

17日:18:10

琉球新報

「日中友好の懸け橋に」 沖縄・中国映画週間

2013年10月21日



【名護】第26回東京国際映画祭との提携企画で、日中平和友好条約締結35周年記念イベント「2013沖縄・中国映画週間」のオープニングセレモニーが20日、名護市の万国津梁館で行われ、中国からの映画監督や俳優ら多数の関係者が出席した。何平（フーピン）監督は「中国作品を見て好きになってほしい」と呼び掛けた。

期間中の21日は、沖縄美ら海水族館イベントホールで「映画と旅」日中合作シンポジウムが行われる。日本未公開の作品も含む8本の中国映画を23日まで名護市立中央図書館で上映する。

同イベントは、12年の10月末に予定されていたが、日本政府の尖閣諸島の国有化をめぐり日中関係が悪化し、中止となった。

ヤフコメ速報 - 地域

[ホーム](#) [国内](#) [エンターテインメント](#) [スポーツ](#) [国際](#) [経](#)

「日中の相互理解に」沖縄・中国映画週間始まる

沖縄タイムス 10月21日(月)10時4分配信



【名護】2013沖縄・中国映画週間(主催・NPO法人日中友好映画祭実行委員会)が20日、名護市内で始まった。万国津梁館で開会セレモニーが開かれ、日中の関係者や中国の監督、俳優らが中国映画をPR=写真。「映画を通

し、日本と中国の相互理解を深めたい」と成功を祈った。名護市立中央図書館で23日まで、日本未公開を含むアクションやラブストーリーなど8作品が上映される。入場無料。

同週間は第26回東京国際映画祭の提携企画で、日中平和友好条約締結35周年記念イベント。昨年は日本の尖閣国有化問題で中止になり、今年が初の沖縄開催となった。セレモニーで中国映画監督協会理事長の何平(フー・ピン)さんは「沖縄にやっと来られてうれしい。多くの人に映画を見てもらい、中国を好きになってほしい」とあいさつ。

名護市の親川敬副市長は「映画週間が日中の友好の懸け橋となるとともに、皆さんが名護や文化、人々の温かさに触れてもらえればいい」と歓迎した。

21日午後3時から、本部町の沖縄美ら海水族館で日中合作映画シンポジウム「映画と旅」が聞かれる。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20131021-00000007-okinawat-oki>



オープニングセレモニーであいさつする中国関係者ら＝20日、名護市の万国津梁館

ネット報道

ゴーヤードットネット 沖縄ニュース

ゴーヤードットネット 沖縄ニュース

[トップ](#) [スポーツ](#) [政治・経済](#) [文化・芸能](#) [社会](#) [地域](#) [IT](#) [ネタ](#)

[ゴーヤードットネット](#) ▶ [沖縄ニュース](#) ▶ [文化・芸能](#) ▶ 「日中の相互理解に」沖縄・中国映画週間始まる

「日中の相互理解に」沖縄・中国映画週間始まる



【名護】2013沖縄・中国映画週間(主催・NPO法人日中友好映画祭実行委員会)が20日、名護市内で始まった。万国津梁館で開会セレニーが開かれ、日中の関係者や中国の監督、俳優らが中国映画をPR＝写真。「映画を通じ、日本と中国の相互理解を深めたい」と成功を祈る名護市立中央図書館で23日まで、日本未公開を含むアクションやラブストーリーなど8作品が上映される。入場無料。

同週間は第26回東京国際映画祭の提携企画で、日中平和友好条約締結35周年記念イベント。昨年は日本の尖閣国有化問題で中止し今年が初の沖縄開催となった。セレモニーで中国映画監督協会理事長の何平(フー・ピン)さんは「沖縄にやっと来られてうれしい。多くの、画を見てもらい、中国を好きになってほしい」とあいさつ。

OKWAVE



OKWave_Official 

イベントレポート [イベント編](#)

「第26回東京国際映画祭」グリーンカーペット・フォトレポート

2013年10月17日(木)～25日(金)の9日間にわたって東京・六本木ヒルズを中心に開催される「第26回東京国際映画祭」。そのオープニングを飾るグリーンカーペットに、フェスティバル・ミュージズの女優・栗山千明さんや、「コンペティション」や「特別招待」等の上映作品のキャストやスタッフが登場し、会場を大いに盛り上げた。取材班によるフォトレポートをお送りする。



フェスティバル・ミュージズの女優・栗山千明さん



最初に登場した栗山千明さん



「2013東京／沖縄・中国映画週間」のキャストやスタッフら



特別招待作品『マッキー』はダンサーらが登場

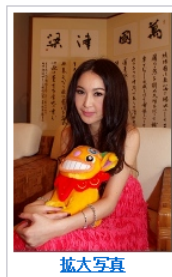
SearChina、Yahoo、msn、livedoor、excite、nifty、ニコニコニュース、pixiv、mixi

【華流】中国映画週間で来日！アイリーン・ワンにインタビュー

【エンタメニュース】2013/11/03(日) 15:02 文字サイズ 大 標準 小

いいね! 2 ツイート 1 チェック 0 PC・携帯へメールを送る

10月に開催された「2013年東京／沖縄・中国映画週間」(第26回東京国際映画祭 提携企画／日中平和友好条約締結35周年 記念イベント)。日本未公開の新作含む人気の中国映画が鑑賞できたほか、関係者やファンが参加するイベントやパーティーが行われ、盛大に幕を閉じた。出席したゲストの中で、ひと際大きな存在感を放っていたのは温碧霞(アイリーン・ワン)。1982年にデビューし、女優として歌手としてアイドル人気を誇っていた香港スターだ。2000年の結婚を機に芸能活動を控えていたが、11年に復帰。以降積極的な姿勢で映画出演やアルバム制作に臨んでいる。映画週間の沖縄会場で、映画界のことや近況について聞いてみた。(写真は筆者撮影)



——中国と沖縄を映画で結ぶ、国際的なイベントに参加していかがですか？

ゲストの一員として招かれとても光栄です。子どもの頃から映画が大好きで、中国・香港の作品をたくさん見てきましたが、日本映画も好きです。特に黒澤明監督の作品が好きなんです。今回は映画のイベントで沖縄に来ることができて、本当にうれしい。海の近くなので気持ち良さを感じます。そして日本のみなさんは温かく歓迎してくださるので、今後中国と日本が協力して作品を作る機会が増えるといいなと思いました。私自身もその作品に参加したいですし、日本で撮影したり日本人監督と一緒に仕事ができる機会があるといいですね。香港では多くの映画に出演していますので、その映画が東京国際映画祭で上映されるといいなと思っています。日本に来る機会を作って、たくさんの方にお会いしたいです。

SearChina、Yahoo、msn、livedoor、excite、nifty、ニコニコニュース、pixiv、mixi

【華流】中国発のさわやか青春映画『初恋未満』、監督＆男優を直撃

【エンタメニュース】2013/11/04(月) 13:52 文字サイズ 大 標準 小

いいね! 0 ツイート 2 チェック 0 PC・携帯へメールを送る

10月に開催された「2013年東京／沖縄・中国映画週間」(第26回東京国際映画祭 提携企画／日中平和友好条約締結35周年 記念イベント)は、8本の中国映画が上映され、セミナーやパーティーも行われた盛大なイベントであった。映画のラインナップは『海洋天堂』、『捜査官X』など過去の人気作や、陳可辛(ピーター・チャン)監督の最新作『アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ(原題: 中国合夥人)』を始めとした、日本未公開作もお披露目となった。その中で瑞々しく多感な若者たちを描いた『初恋未満』は、会場にさわやかな風を運んだ。1990年代の中国を舞台に繰り広げられる、青春映画だ。この作品でデビューした劉娟(リウ・ジュアン)監督と、注目が集まる男優・冉旭(ラン・シュー)に話を聞いた。(写真は筆者撮影)



——リウ監督は香港のトップスター・劉德華(アンディ・ラウ)が指揮をとる、若手監督育成支援プロジェクト「FFC: アジア新星流」で選ばれたと聞き、今回上映された『初恋未満』は見る前から期待していました。期待通りのさわやかな青春映画でしたが、ヒロインのように実際に歌手や芸能界を目指していたのでしょうか？

リウ監督: 気に入っていただけて、とてもうれしいです。この映画は私の青春を記録したのですが、歌うことは趣味のひとつという感じでした。趣味や日常に起こる出来事を通して、本当の自分自身の姿を見つけないかという思いを込めた作品です。

——実際にもラン・シューさんのような、カッコいいアコガレの男子がそばにいたのですか？

リウ監督: 18歳の頃、女の子には好きな男性がいますよね。でも本人よりも、ラン・シューの方がイケメンですよ(笑)！



日中友好映画祭実行委員会
公式Face Book

元AKB・増田有華 日中平和友好イベントに大人ドレスで登場。

Techinsight Japan 2013年10月19日 12時45分 (2013年10月22日 12時11分 更新)

ツイート 6 いいね! 0



緑のドレスがお似合いの増田有華

AKBを脱退してからも活躍の場を広げている増田有華が18日、東京・港区にて“日中平和友好条約締結35周年”記念イベント「2013東京/沖縄・中国映画週間」のレセプションパーティにスペシャルゲストとして登壇した。

「今年はドレスを着る機会が多くて嬉しいな」と『増田有華(vulka.masuda) ツイッター』でつぶやいた通り、胸の部分に黒のレースが施され、落ち着いた緑のロングドレスを着こなした増田有華は、日中のゲストが勢ぞろいした舞台の中でも一際目立っていた。ドレスもさることながら増田の笑顔が日中平和友好イベントで大きな役割を果たしていたのは間違いない。

第26回東京国際映画祭の提携企画として10月23日まで「2013東京/沖縄・中国映画週間」が開催されている。東京で開かれたレセプションパーティでは中国からは何平監督をはじめ女優のウェン・ビーシャー他多数が来日し、日本からは女優の中野良子、増田有華、俳優の阿部力が登場して華を添えた。

(Techinsight Japan編集部 うめ智子)

Techinsight

exciteニュース

Amebaオフィシャルブロガー



プロフィール | ビッグの部屋
なら | グルッぽ

ニックネーム: 秋元才加
性別: 女性
誕生日: 1988年7月26日
血液型: B型

◀ 前の記事へ

| 記事一覧 |

次の記事へ ▶▶

2013-10-20 12:17:58

東京、中国映画週間。

テーマ: ブログ

先日、東京、中国映画週間セレモニーにお招き頂きました。



この映画週間を通して、日中の関係が更に強く結びつく事を願い、また、私自身も日中友好の掛け橋となるような活動、作品に関われたら嬉しいな、と思いました。

秋元才加さんのオフィシャルブログ

东京冲绳“中国电影周”开幕 温碧霞献唱

2013-10-21 08:34:18 来源: 新华网 有0人参与  分享到

“2013东京/冲绳中国电影周”于10月18日在日本东京举行了开幕式。“中国电影周”由NPO法人日中友好电影节实行委员会主办，作为第26届东京国际电影节的相关活动，将从10月19日开始，用5天的时间在东京与冲绳两地上映八部国内的热门影片。

新华网10月21日报道 “2013东京/冲绳中国电影周”于10月18日在日本东京举行了开幕式。“中国电影周”由NPO法人日中友好电影节实行委员会主办，作为第26届东京国际电影节的相关活动，将从10月19日开始，用5天的时间在东京与冲绳两地上映包括《中国合伙人》、《北京遇上西雅图》、《最爱》(影评)、《初恋未满》等八部国内的热门影片。

中国新闻网

2013东京/冲绳·中国电影周在东京开幕

2013年10月18日 23:14 来源: 中国新闻网  参与互动(0)



中新社东京10月18日电 “2013东京/冲绳·中国电影周”10月18日在东京举行了开幕式和欢迎晚宴，中国导演何平、宁瀛、香港演员温碧霞等中国影视名、中国驻日本大使程永华出席并致辞。

“2013东京·中国电影周”于10月17日至23日在东京举办，届时《中国合伙人》等8部中国电影将在活动期间陆续上映。

电影周由NPO法人日中友好电影节执行委员会主办，是今年东京国际电影节特别企划，同时也是“中日和平友好条约签订35周年”的纪念活动之一。中国大使程永华在晚宴上致辞称本次上映的8部电影从不同角度讲述了当今中国人民生活和精神风貌，这些优秀的电影作品能够让日本观众在娱乐中获得新知，并对于不同文化的了解。此外，日本著名影星栗原小卷，中野良子等也作为嘉宾出席了开幕式并致辞。

从2006年开始，每年上海国际电影节中都设置“日本电影周”单元，东京



2013东京/冲绳·中国电影周在东京开幕

2013年10月18日23:14 中国新闻网

A⁻ A⁺

中新社东京10月18日电 “2013东京/冲绳·中国电影周”10月18日在东京举行了开幕式和欢迎晚宴，中国导演何平、宁瀛、香港演员温碧霞等中国影视名人，中国驻日本大使程永华出席并致辞。

“2013东京·中国电影周”于10月17日至23日在东京举办，届时《中国合伙人》等8部中国电影将在活动期间陆续上映。

电影周由NPO法人日中友好电影节执行委员会主办，是今年东京国际电影节的特别企划，同时也是“中日和平友好条约签订35周年”的纪念活动之一。中国驻日大使程永华在晚宴上致辞称本次上映的8部电影从不同角度讲述了当今中国人民的生活和精神风貌，这些优秀的电影作品能够让日本观众在娱乐中获得新知，并加强对于不同文化的了解。此外，日本著名影星栗原小卷，中野良子等也作为嘉宾出席了开幕式并致辞。

从2006年开始，每年上海国际电影节中都设置“日本电影周”单元，东京国际电影节中设置合作项目“中国电影周”，并一直以这两项相关活动作为“中日电影节”来举办。中国电影周已经成为了东京国际电影节的一个传统单元。

人民網



1960元从0开始学英语 年底出国不用翻译



2013东京/冲绳·中国电影周在东京开幕

2013年10月18日23:14

来源：中国新闻网

手机看新闻

打印

网摘

纠错

商城

分享

推荐

人民微博



★关注

字号 + -

原标题：2013东京/冲绳·中国电影周在东京开幕

中新社东京10月18日电 “2013东京/冲绳·中国电影周”10月18日在东京举行了开幕式和欢迎晚宴，中国导演何平、宁瀛、香港演员温碧霞等中国影视名人，中国驻日本大使程永华出席并致辞。

“2013东京·中国电影周”于10月17日至23日在东京举办，届时《中国合伙人》等8部中国电影将在活动期间陆续上映。

視頻 中国



娱乐首页 e娱乐 炫韩娱 尚生活 新影视 体育

您现在的位置: 新闻快报 > 温碧霞献唱中国电影周



現代中国報

2013东京中国电影周开幕

现代中国报

日期:2013-10-18

【本报讯】10月18日，为纪念“中日和平友好条约缔结35周年”，由NPO法人日中友好电影实行委员会主办的“2013东京中国电影周”开幕仪式在新宿Piccadilly影院举行。



直击东京“中国电影周”开幕式 温碧霞献唱(高清)

发布者: 猛的死批 时间: 2013-10-20 15:42:20 来源: 新华网日本频道

★【收藏】[0]

【评论0】 【我要评论】 【发起话题】

核心提示: 10月18日下午,新宿的Piccadilly影院座无虚席,以何平制片人率领的中国代表团亮相开幕式,著名香港歌手温碧霞献上深情的歌曲,获得日本观众阵阵热烈的掌声。日中友好协会会长加藤紘一致辞 可越摄影 作为在日规模最大的中国企业之一,华为也对中国电影周贡献不菲。



2013东京/冲绳·中国电影周在东京开幕

<http://www.youth.cn> 2013-10-18 23:21:33 中国青年网

中新社东京10月18日电 “2013东京/冲绳·中国电影周”10月18日在东京举行了开幕式和欢迎晚宴,中国导演何平、宁瀛、香港演员温碧霞等中国影视名人,中国驻日本大使程永华出席并致辞。

“2013东京·中国电影周”于10月17日至23日在东京举办,届时《中国合伙人》等8部中国电影将在活动期间陆续上映。

电影周由NPO法人日中友好电影节执行委员会主办,是今年东京国际电影节的特别企划,同时也是“中日和平友好条约签订35周年”的纪念活动之一。中国驻日大使程永华在晚宴上致辞称本次上映的8部电影从不同角度讲述了当今中国人民的生活和精神风貌,这些优秀的电影作品能够让日本观众在娱乐中获得新知,并加强对于不同文化的了解。此外,日本著名影星栗原小卷、中野良子等也作为嘉宾出席了开幕式并致辞。

从2006年开始,每年上海国际电影节中都设置“日本电影周”单元,东京国际电影节中设置合作项目“中国电影周”,并一直以这两项相关活动作为“中日电影节”来举办。中国电影周已经成为了东京国际电影节的一个传统单元。

東京・中国映画週間チラシ

映画共通鑑賞券
(東京)

111003	『日本・中国映画週間』 IN 東京 オープニングセレモニー	1144854	111003
1144854 001	☆☆ この図上映画、オープニングセレモニーあり ☆☆☆ 登場者(予定): ビビアン・リー・チャン・カン/ジャッキー・チェン/フン・イー チャン/ミン/リウ・ワン/チャン・ヤン・ドゥ/ジャッキー・イー	999999999999999999	『日本・中国映画週間』 IN 東京 オープニングセレモニー
001	上映作品: 消えゆく恋の歌		
20111023	【お問合せ】日中友好映画祭実行委員会 TEL 03-5148-2095		
14:00	※詳細はお問合せ先へ ※1枚につき1名様限り有効 ※払い戻し不可 【当日券1500円】		10月23日 14:00 (日) 全席指定 ¥1,300
01	T O H O シネマズ 日劇 スクリーン1		
¥1,300	13:30 開場 14:00 開演		
00	全席指定 ¥1,300		
A	【消費税込み】	A 列 5 番	A 列 5 番
5	☆☆☆ 見本 ☆☆☆ SAMPLE ☆☆☆	999999999999999999	

映画前売り券(ぴあ)

印刷物（沖縄）A-2

沖縄・中国映画週間チラシ



映画共通鑑賞券
(沖縄)

オープニングセレモニー 招待券（東京）

第26回東京国際映画祭 提携企画 日中平和友好条約締結35周年 記念イベント

2013 東京・中国映画週間

オープニングセレモニー

【日 時】 10月18日（金） 14:00～18:00
 【会 場】 新宿ピカデリー スクリーン1
 【主 催】 NPO法人日中友好映画祭実行委員会
 【後 援】 中華人民共和國駐日本国大使館
 中国国際新聞出版集團電影局電影發展部／中国国際電視台（東京）
 外務省／経済産業省／教育文化庁／観光庁
 【企画運営】 株式会社ムーンランプロモーション

招待券
10月18日（金）
14:00～18:00

※ 日本国を代表して慶典会場で中国代表と対面する機会が得られます。
 ※ 慶典の趣意に賛同し、中国代表の来日を手助けいたします。
 ※ 本券1枚につき1名様1回限り有効です。

協賛企業：大塚製薬、友都八喜、ASAHI、ARSOA、みよび、琉球ガラス村、Pach Souk Tokyo

2013 東京・中国映画週間
オープニングセレモニー
10月18日（金） 14:00～18:00

オープニング映画

★監督：陳可辛（ピーター・チャン）
 ★主演：黃曉明（ホン・シャオミン）
 譚超（タン・チャオ）
 佟大為（トン・ダーウェイ）
 ★ジャンル：ヒューマンストーリー
 ★時長：112分
 ★作品紹介：
 成冬青、孟曉驥、王耀はアメリカンドリームを夢見る
 青年。大学講師をクビになった成冬青は廃工場で美術教
 師を始め、3人は教育業界での成功を収めるが…。

黄曉明、譚超、佟大為が
 豪華共演したヒット作。

【アメリカン・ドリーム・イン・チャイナ】
American Dreams in China

※ 会場：新宿ピカデリー スクリーン1
 ※ 住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目15番15号
 ※ 電話：03-5367-1144
 ※ 交通：
 ● JR「新宿駅」東口より徒歩5分
 ● 東京メトロ丸の内線・有楽町線・丸の内線
 「新宿三丁目駅」87・8出口より徒歩1分
 ● 伊勢丹、紀伊國屋書店近く
 ※ 公式サイト：http://www.shinjukupicadilly.com/

レセプションパーティー 招待券（東京）

第26回東京国際映画祭 提携企画 日中平和友好条約締結35周年 記念イベント

2013 東京・中国映画週間

レセプションパーティー

【日 時】 10月18日（金） 19:00～21:00
 【会 場】 ザ・プリンス パークタワー東京（ボールルーム A、B、C）
 【主 催】 NPO法人日中友好映画祭実行委員会
 【後 援】 中国国際新聞出版集團電影局電影發展部／中華人民共和國駐日本国大使館
 経済産業省／観光庁／中国国際電視台（東京） 等
 【企画運営】 株式会社ムーンランプロモーション

入場券
10月18日（金）
19:00～21:00

※ 本券1枚につき1名様1回限り有効です。

http://ciff.net twitter ciff_site

会場：ザ・プリンス パークタワー東京（ボールルーム A、B、C）
日 時：10月18日（金） 19:00～21:00

※ 本券1枚につき1名様1回限り有効です。

ザ・プリンス パークタワー東京
 住所：〒105-8563 東京都港区芝公園 4-8-1
 TEL：03-5400-1111 / FAX：03-5400-1110
 アクセス方法：
 ○ JR 有明線・東京モノレール浜松町駅から徒歩約 12 分
 ○ 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅（A6）から徒歩約 9 分
 ○ 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅（赤羽橋口）から徒歩約 2 分
 ○ 都営地下鉄三田線芝公園駅（A4）から徒歩約 3 分
 ○ 都営門駅（A1）から徒歩約 5 分

2013 東京・中国映画週間
レセプションパーティー
10月18日（金） 19:00～21:00



オープニングセレモニー
招待券(沖縄)

2013 沖縄・中国映画週間
オープニングセレモニー

10月20日(日) 15:00~18:00

◆オープニングセレモニー
 日 程：10月20日(日) 15:00~18:00
 場 所：万国津梁館 オーシャンホール



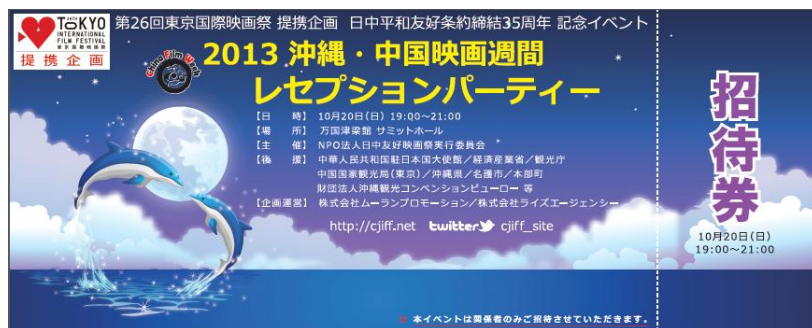
万国津梁館
 〒905-0026 沖縄県名護市喜瀬 1792 番地
 TEL：0980-53-3155 FAX：0980-53-3163

オープニング映画



【北京ロマン in シアトル】
 ★監督：薛曉路(シュエ・シャオルー)
 ★主演：湯唯(タン・ウェイ)、呉秀波(ウー・ショウボ)、
 海清(ハイチン)、賈靜姍(マイ・ホンメイ)
 ★ジャンル：コメディ/ラブストーリー
 ★作品解説：真実の愛に気づかせてくれるハートフルラブストーリー。

レセプションパーティー
招待券(沖縄)

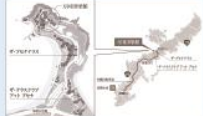


2013 沖縄・中国映画週間
レセプションパーティー

10月20日(日) 19:00~21:00

◆レセプションパーティー
 日 程：10月20日(日) 19:00~21:00
 場 所：万国津梁館 サミットホール



万国津梁館
 〒905-0026 沖縄県名護市喜瀬 1792 番地
 TEL：0980-53-3155 FAX：0980-53-3163
 アクセス方法：




◆主 催
中国国際新聞出版電報社東京支店
財団法人日本映画振興会
中華人民共和國駐日参事大佐館

◆後 援
外務省
経済産業省
文部科学省
観光庁
中国国際新聞出版電報社(東京)
外務省
日中協会

◆特別協力
一般財団法人平塚興業株式会社
公益財団法人ユニバーシティ
公益財団法人日本中国友好協会
日本中国文化交流協会
日中協会
日中経済振興会
公益財団法人日本友好会館
経済産業省
海外貿易・日本貿易振興機構(JETRO)
独立行政法人国際貿易振興機構(NTET)
公益財団法人日本貿易振興機構
日本経済新聞社
中国国際新聞出版電報社
株式会社エフエフエス・エス
株式会社ライオン・エンタテインメント

◆企画運営
http://cift.net bukaiwa cift_site

第24回東京中国映画週間 開会イベント
10月4日(金)午後1時開演 15分前 配布イベント

2013 東京／沖縄・中国映画週間
10.17(土)～10.23(木)
China Film Week in Tokyo & Okinawa 2013

中国国際新聞出版電報社(東京) 中国国際新聞出版電報社(東京)

2013 沖縄・中国映画週間提携イベント

“映画と観光”

日中合作映画シンポジウム＆交流会

2013年10月21日（月）





Xバーナー（東京）



Xバーナー（沖縄）



ポスター（東京）



ポスター（沖縄）

抽選券（東京）



お土産袋

各種パス



バックパネル(東京)

第26回東京国際映画祭 提携企画
日中平和友好条約締結35周年 記念イベント

2013 東京・中国映画週間

China Film Week in Tokyo 2013

レセプションパーティー

10月18日 19:00~21:00

【主催】 NPO法人 日中友好映画祭実行委員会
中華人民共和國駐日大使館
中国国際映画交流館電影電視管理處
中国国際交流中心（東京）
外務省
経済産業省
総務省
文化庁
観光庁

【企画運営】 株式会社エーワン・ラボレーション
<http://gjff.net> [twitter @gjff_site](https://twitter.com/gjff_site)

【特別協力】 公益財団法人エニチャレ
公益財団法人 日中友好協会
東京中国文化交流協会
日中協会
日中経済協会
公益財団法人日中友好会館
社団法人日中協会
独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）
中国映画産業協会
公益社団法人日本観光振興協会
日本映画振興協会
東京交響楽団
三教社団法人国際文化財団の会

バックパネル(沖縄)

第26回東京国際映画祭 提携企画
日中平和友好条約締結35周年 記念イベント

2013 沖縄・中国映画週間

China Film Week in Okinawa 2013

オープニングセレモニー&レセプションパーティー

10月20日 15:00~21:00

◆主催 日中友好映画祭実行委員会
中華人民共和國駐日本大使館／中国国際映画交流館電影電視管理處
中国国際交流中心（東京）／外務省／経済産業省／総務省／文化庁／観光庁
沖縄県／名護市／本部町／那覇市
◆特別協力 公益財団法人日中友好協会
公益財団法人 日中友好協会
東京中国文化交流協会
日中協会
日中経済協会
公益財団法人日中友好会館
社団法人日中協会
独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）
公益社団法人日本観光振興協会
日本映画振興協会
東京交響楽団
三教社団法人国際文化財団の会
株式会社エーワン・ラボレーション
株式会社ライズ・エージェンシー

<http://gjff.net> [twitter @gjff_site](https://twitter.com/gjff_site)



2013 東京／沖縄・中国映画週間
10.17~23
China Film Week in Tokyo & Okinawa 2013



提携企画

ホーム

開催概要

● 2013 沖縄・中国映画週間 ニュース





③ 10月21日、「映画と観光」日中合作シンポジウムが本都町の沖縄美ら海水族館にて開かれました。

★ チケットのご購入に関しては、こちらをご覧ください。

★ チケット情報はこちら

▶ (沖縄)映画と観光「日中合作映画シンポジウムと交流会の詳細はこちらをご覧ください。

>> 中文

● 開催概要

ホーム

開催概要

作品紹介

上

● 2013 東京／沖縄・中国映画週間 開催の主旨

NPO法人日中友好映画祭実行委員会は、第26回東京国際映画祭の提携企画として、10月17日～23日の期間中に「2013 東京／沖縄・中国映画週間」を開催いたします。日本で未公開の作品を含む最新の中国映画8本を上映します。多くの皆様が楽しめる佳作で、ご紹介できることはうれしい限りです。私たちの趣旨に賛同し、いつも応援していただいている日中政府関係者、各友好団体、支援していただいている企業、また出品に快く応じていただいた各中国映画製作会社、そして上映の実現に尽力していただいた日本の映画配給会社の方々に心から感謝します。

私たちの活動は、2006年から毎年「上海国際映画祭」の一環イベントである「日本映画週間」として開催し、「東京国際映画祭」提携企画として毎年東京で「中国映画週間」を催して、この二つの関連イベントを「日中映画祭」という形で行って来ました。また、日中映画ファンの多大なご声援で、「日中映画祭」を拡大して、北京、札幌、長崎でも日中両国の優秀映画を多く紹介しました。皆様のお陰で、我々がどんな時にも困難に乗り越えて、毎年欠かせずに「日中映画祭」を実施して参りました。今年で8年目を迎えます。

今年は「日中平和友好条約締結35周年」記念イベントとして行います。ご承知のように、日中の政治、経済環境は厳しいのが現実です。しかし、その現実を少しでも緩和できるのが、民間交流ではないでしょうか。映画には両国の人々の心に響き、心情をなごませる「魔法の力」があります。相互信頼を深めるのに貢献できると信じています。

そして、美しいロケ地の映像が、観光客増加の起爆剤にもなることから、地域経済活性化の手段としての期待も高まるばかりです。今回、沖縄県で初めて聞く「2013 沖縄・中国映画週間」及び日中合作シンポジウム「映画と観光」を開くのは、そうした映画の可能性を多角的に探り、日中両国映画及びロケ地の魅力を再発見しようという初めての試みです。映画、観光、経済など日中の専門家が沖縄に集まり、お互いの分野とのでそれぞれの専門分野から、映画と観光の相乗効果を高めるのにどんな事がどのような貢献ができるか。ための、魅力的なアイデアやヒントが出ることでしょう。

● 2013 東京／沖縄・中国映画週間 ゲスト

※ 出演者は御本人の都合等によりやむを得ず、変更になる場合がございます。予めご了承ください。



監督：何平



「北京口マンザのアドル」監督：侯聰



俳優：張勳



「初恋未満」監督：劉翀



「初恋未満」主演：内能



女優：王梓



女優：陳姝

スペシャルゲスト：
女優の溫碧霞(Irene Wan)は18日の東京開幕式と20日の沖縄レセプションにて歌を披露します。

● 2013 東京・中国映画週間 ニュース





③ 10月18日、東京・中国映画週間のレセプションパーティーがザ・プリンス パークタワー東京にて華やかに行われました。程永華大使は「今回上映される8作品は現代の中国の人々の生活と精神を様々な角度から描き出している。これらの優れた映画作品によって観衆は娯楽の中で新しい知識を得、真なる文化への理解を深めることができる」と述べました。





● 関連サイトリンク

特別協力・後援団体
日中友好映画祭実行委員会

- ▶ 2013 上海・日本映画週間
- ▶ 2012 東京／長崎・中国映画週間
- ▶ 2012 北京／上海・日本映画週間
- ▶ 2011 東京／札幌・中国映画週間
- ▶ 2011 北京／上海・日本映画週間
- ▶ 2010 東京・中国映画週間
- ▶ 2010 上海・日本映画週間
- ▶ 2009 東京・中国映画週間
- ▶ 2008 東京・中国映画週間
- ▶ 2008 北京国際スポーツ映画週間
- ▶ 2007 東京・中国映画週間
- ▶ 2007 上海・日本映画週間
- ▶ 2006 北京・日本映画週間



NPO法人日中友好映画祭実行委員会

〒150-0002東京都渋谷区渋谷2-9-11青山シティビル4F

TEL:03-6450-6766 FAX:03-6450-6767

<http://cjiff.net/>